

# 編修趣意書

## 教育基本法との対照表

※受理番号	学校	教科	種目	学年
107-133	高等学校	芸術科	美術Ⅱ	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		

## ▶ 1. 編修の基本方針

# 美術が、人を、社会を変えていく

「美術Ⅰ」では、美術の基礎的な力や、生涯にわたり美術を愛好する心情を育みました。「美術Ⅱ」では、「美術Ⅰ」の学習を基礎とし、主体性や独自性を生かして取り組みながら、美術と生活や社会とのつながりを感じ取れるよう、次のことを基底において編修しました。



特色

1

## 主題生成のための 手がかりを示す

—— 発想を広げる手立てや制作の過程を、詳しく紹介している教科書です。

...

各題材において、作品の発想のしかたや生徒の作例などを示し、生徒たちがみずから作品の主題を生み出せるようにしました。また、作家のスケッチブックを鑑賞するページを新たに設けました。作家の制作過程について知り、自分の表現に生かすことができます。

特色

2

## 美術文化への 理解をさらに深める

—— 日本の美術について、より深く学ぶことのできる教科書です。

...

伊藤若冲の作品「動植綵絵」を鑑賞する題材を新たに設定し、作品が描かれた背景や表現の特徴を詳しく解説しました。また、日本の現代美術やデザイン、建築を扱う年表を新たに設け、特に日本の美術史について、より一層理解を深めることができました。

特色

3

## 美術の可能性や 役割について 考える

—— 最新の技術を生かした作例や、社会の課題を解決する取り組みを取り上げた教科書です。

...

生成 AI を活用して制作された作品を掲載したり、環境問題や防災といった社会課題と向き合う題材を設定したりすることで、美術の可能性に目を向けるとともに、生活や社会における美術の役割について考えることができるようになりました。

特色

1

# 主題生成のための手がかりを示す

— 発想を広げる手立てや制作の過程を、詳しく紹介している教科書です。



紙面構成

表現のための手がかりが充実しています。

生徒の作例や制作過程などを紹介する「発想のヒント」や、作家が作品を制作する過程を詳しく紹介した「作家の手法」を随所に設けました。

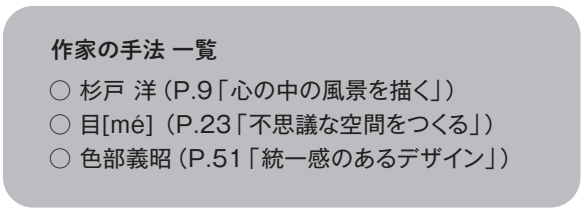


## ●発想のヒント

生徒作品とともに、制作過程やアイデアスケッチ、作者の言葉などを掲載しました。生徒が作品を発想する際のヒントにすることができます。

## ●作家の手法

生徒の発想や構想のヒントになるよう、作家が作品をどのように発想し、どうつくりあげていくのかを詳しく紹介しました。



どちらも、発想を広げたり、制作を進めたりするときの参考になる内容だね。



特色

2

# 美術文化への理解をさらに深める

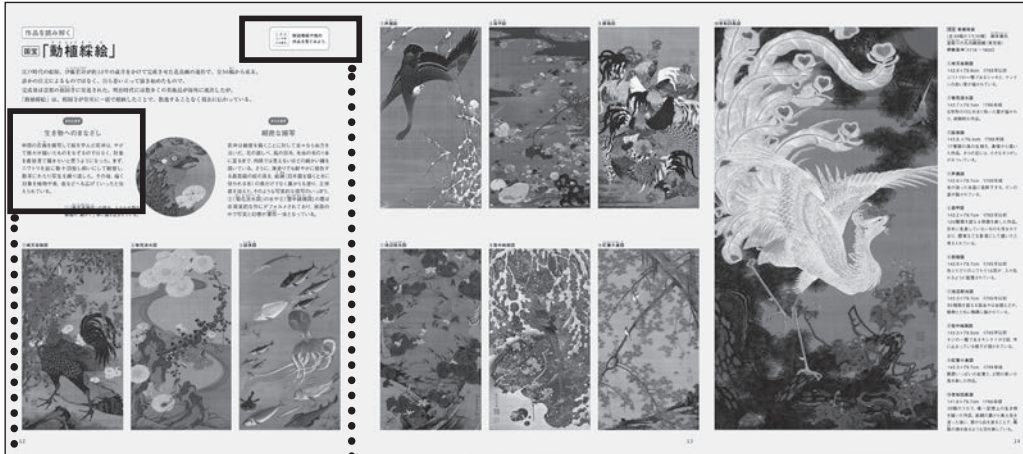
— 日本の美術について、より深く学ぶことのできる教科書です。



作品を読み解く

鑑賞のポイントを丁寧に解説しました。

「作品を読み解く 動植綵絵」では、作品が描かれた背景や表現の特徴を詳しく解説しました。また、二次元コードから鑑賞を深める解説動画や作品の画像データを見ることができます。



P.12~14

「作品を読み解く 動植綵絵」

教科書の紙面と、動画や画像データとを合わせて鑑賞することで、学びを深めることができるよ。



### POINT

#### 生き物へのまなざし

中国の古画を模写して絵を学んだ若冲は、やがて誰かが描いたものをなぞるのではなく、対象を直接見て描きたいと思うようになった。まず、ニワトリを庭に数十羽放し飼いにしておいて観察し、数年にわたり写生を繰り返した。その後、描く対象を植物や魚、虫などへも広げていったと伝えられている。

造形的な見方・考え方を育てるとともに、作者や作品についての理解を深めることのできる内容になっています。

二次元コードが入ります。解説動画や他の作品を見てみよう。

二次元コードから、作品について短時間で学ぶことができる解説動画や、「動植綵絵」全30幅の画像データを見ることができます。

特色

3

# 美術の可能性や役割について考える

— 最新の技術を生かした作例や、社会の課題を解決する取り組みを取り上げた教科書です。



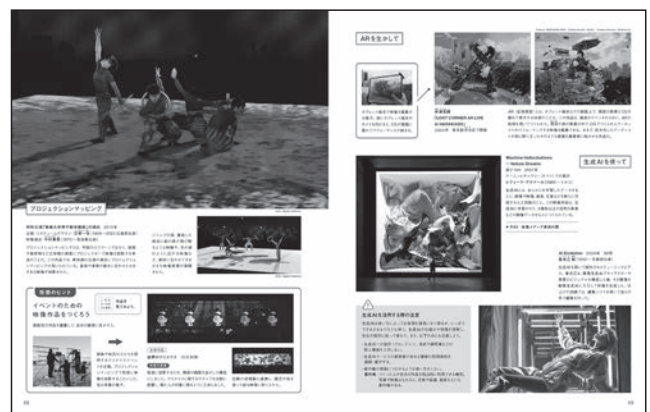
新規の題材

新しい題材を随所に設けました。

防災などの社会課題を扱う題材や、生成 AI など、新しい技術を生かして制作された作品を扱う題材を新たに設けました。



P.54~55「防災のデザイン」



P.68~69「映像表現の広がり」

## ▶ 2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
はじめに	美術の活動へと誘う「人を、社会を変えていく」という文章を掲載し、生徒が真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うよう配慮した。【第一号】	P.2-3
絵画・彫刻	生徒自身が考え、判断し、真理を求めようとする態度を養うために、各題材に目標を明示した。【第一号】	P.6-27
	互いの価値観を尊重しながら創造性を培うことができるよう、さまざまな発想のもとでつくられた作品を掲載するとともに、適宜「作者の言葉」を添えた。【第二号】	P.4-34
	現在活躍している作家を取り上げ、作品をつくるうえでの考えや制作過程を紹介した「作家の手法」を掲載し、作家としての生き方に触れ、勤労を重んずる態度を養うよう配慮した。【第二号】	P.9 P.23
	公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うために、公共空間に設置された作品を取り上げた。【第三号】	P.23 P.27 P.33-34
	生命を尊び、自然を大切にすることを養うため、生き物や自然物などを表した作品を掲載した。【第四号】	P.10-17
	伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うため、我が国で大切にされてきた美術文化を積極的に掲載した。【第五号】	P.12-17 P.32-34
デザイン	生徒自身が考え、判断し、真理を求めようとする態度を養うために、各題材に目標を明示した。【第一号】	P.44-55
	互いの価値観を尊重しながら創造性を培うことができるよう、さまざまな発想のもとでつくられた作品を掲載するとともに、適宜「作者の言葉」を添えた。【第二号】	P.43-60
	現在活躍している作家を取り上げ、作品をつくるうえでの考えや制作過程を紹介した「作家の手法」を掲載し、作家としての生き方に触れ、勤労を重んずる態度を養うよう配慮した。【第二号】	P.51
	公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うために、サインや空間デザイン、建築など、公共の場におけるデザインの働きを取り上げた。【第三号】	P.46-51 P.60
	自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うため、環境に配慮したデザインを鑑賞する題材を設定した。【第四号】	P.52-53
	伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養うため、我が国のデザインの発展についてまとめた年表を掲載した。【第五号】	P.58-59
映像メディア表現	生徒自身が考え、判断し、真理を求めようとする態度を養うために、各題材に目標を明示した。【第一号】	P.62-69
	豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うために、新体操の公演の演出の例を掲載した。【第一号】	P.68
	互いの価値観を尊重しながら創造性を培うことができるよう、さまざまな発想のもとでつくられた作品を掲載するとともに、適宜「作者の言葉」を添えた。【第二号】	P.61-69
資料	技法や用具の使い方、発想の広げ方などを掲載し、生徒自身が必要に応じて参照することで、自主及び自律の精神をもって学習を進められるように配慮した。【第二号】	P.71-73
	我が国の伝統と文化とともに他国を尊重する態度を養うため、日本および諸外国の美術史についての解説を掲載した。【第五号】	P.74-75

# 編修趣意書

## 学習指導要領との対照表

※受理番号	学校	教科	種目	学年
107-133	高等学校	芸術科	美術Ⅱ	
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		

## ▶ 1. 編修上特に意を用いた点や特色

特色

1

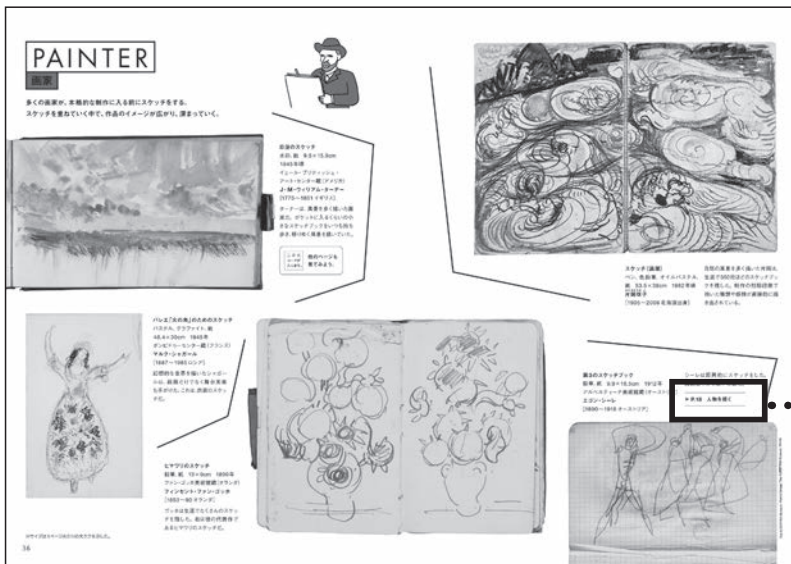
### 主題生成のための手がかりを示す

— 発想を広げる手立てや制作の過程を、詳しく紹介している教科書です。

### 作家のスケッチブック

### さまざまな作家のスケッチブックを紹介

・「画家」「彫刻家」「デザイナー」「建築家」のスケッチを掲載しました。身近なモチーフを描いたもの、作品の構想をまとめたものなど、多様なスケッチを鑑賞し、表現の参考にすることができます。

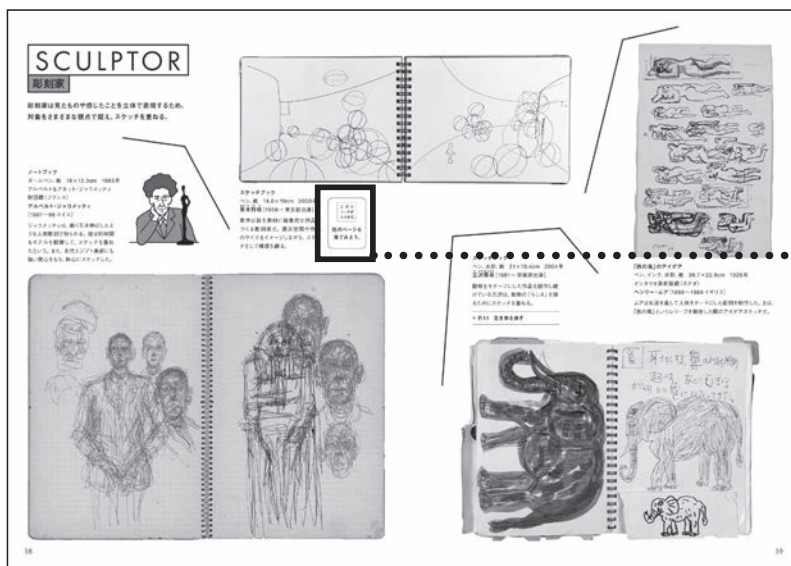


#### 風合いのある用紙

●● スケッチブックを思わせるような、風合いのある用紙を使用しています。

#### 題材とのリンク

●● 解説文とともに、題材とのリンクを示しました。リンク先のページには、その作家が制作した完成作品を掲載しています。



#### ▶ 動画で詳しく紹介

二次元コードから、掲載したスケッチブックの他のページに、何が描かれているのかを紹介する動画を見ることができます。



#### ▶ 「青木野枝のスケッチブック」



編集上の留意点	
教育基本法・学校教育法との対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育基本法、学校教育法の理念を踏まえ、美術の学習を通して幅広い知識と教養を身につけ、さらに「思考力・判断力・表現力」や「学びに向かう力」など、生きる力を支える能力を養えるよう配慮しました。</li> </ul>
学習指導要領との対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導要領の目標および内容をもれなく指導できるよう、題材を選定・作成しました。</li> <li>・各題材の目標を明確にし、表現や鑑賞の活動を通して「発想や構想に関する資質・能力」、「技能に関する資質・能力」、「鑑賞に関する資質・能力」を着実に身につけられるよう、全体を通して系統的に配列しました。</li> </ul>
題材の配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「絵画・彫刻」「デザイン」「映像メディア表現」の分野ごとに全体を構成し、生徒が学習の内容をイメージしやすいよう配慮しました。また巻末に、材料と用具や美術史に関わる内容をまとめた資料を設けて、生徒が必要に応じて活用できるようにしました。</li> </ul>
掲載作品の選定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達段階や生徒の学習意欲を喚起することを考慮して、作品を選定しました。</li> <li>・特に発想・構想のしかたに着目して選定した生徒作品を随所に掲載しました。</li> </ul>
主体的・対話的で深い学びへの対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各題材の作品の掲載意図を明確にし、生徒が主体的に学習に取り組めるようにしました。</li> <li>・作家の制作過程を詳しく示すことで、「自分ならどう作品をつくりたいか」と主体的に考えられるよう、工夫しました。</li> </ul>
〔共通事項〕への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各題材に適宜、〔共通事項〕に関わる問いかけや解説を入れ、生徒が〔共通事項〕を意識できるようにしました。</li> <li>・巻末資料で、色彩など〔共通事項〕に関わる内容を取り上げました。</li> </ul>
ICTの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二次元コードから、鑑賞を深める資料や表現に必要な技法の資料などを視聴できるようにしました。</li> <li>・高校生がICT機器を用いて制作した作品を掲載するなど、端末を効果的に活用するイメージがもてるようにしました。</li> <li>・生成AIを活用する際の注意点について、個人情報保護の観点や、著作権の意味を踏まえて紹介しました。</li> </ul>
SDGsとの関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術とSDGsとの関連を意識して学ぶことができるよう、環境に配慮したデザインを鑑賞する題材などを設定しました。</li> </ul>
伝統・文化の取り上げ方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本美術を大きく取り上げてそのよさを感じ取らせる工夫をし、我が国と郷土を愛する姿勢を育成できるようにしました。</li> </ul>
多様性の尊重	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掲載作品は、地域や時代、性別に偏りが出ないように配慮し、選定しました。</li> </ul>
特別支援教育への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育やカラーユニバーサルデザイン（色覚特性）の観点から、教科書の全てのページについて専門家の校閲を受けました。</li> <li>・図版と図版の間を空けたり、罫線を引いたりして、境界を明確に区別できるようにしました。</li> </ul>
製本・印刷など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞図版や文字が鮮明に印刷できる、発色のよいコート紙を使用しています。</li> <li>・環境への負荷が少ない、用紙・植物油インキを用いています。</li> <li>・製本は堅牢で、生徒がページを開きやすいよう綴じ方も工夫しています。</li> <li>・「作家のスケッチブック」のページには、スケッチブックを思わせる風合いのある用紙を使用しています。</li> </ul>

## ▶ 2. 対照表

図書の構成・内容		学習指導要領の内容				該当箇所
		A 表現	B 鑑賞	(共通事項)	内容の取扱い	
はじめに	人を、社会を変えていく		(1) ア (ア)	(1) アイ	(3)	P.2-3
絵画・彫刻	絵画・彫刻の扉		(1) ア (ア)	(1) アイ	(3)	P.4-5
	心の中の風景を描く	(1) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) ア (ア) イ (ア)	(1) アイ	(1) (2) (3)	P.6-9
	生き物を表す	(1) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) ア (ア) イ (ア)	(1) アイ	(1) (2) (3)	P.10-11
	作品を読み解く「動植綵絵」		(1) ア (ア) イ (イ)	(1) アイ	(3)	P.12-15
	時代を超える琳派		(1) ア (ア) イ (イ)	(1) アイ	(3)	P.16-17
	人物を描く	(1) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) ア (ア) イ (ア)	(1) アイ	(1) (2) (3)	P.18-19
	素材と向き合う		(1) ア (ア)	(1) アイ	(3)	P.20-21
	不思議な空間をつくる	(1) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) ア (ア) イ (ア)	(1) アイ	(1) (2) (3)	P.22-23
	版表現の可能性	(1) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) ア (ア)	(1) アイ	(1) (2) (3)	P.24-27
	美術とエンジニアリング		(1) ア (ア) イ (ア)	(1) アイ	(3)	P.28-31
	日本現代美術史 年表		(1) ア (ア) イ (イ)	(1) アイ	(3)	P.32-34
	作家のスケッチブック	(1) ア (ア) (イ) イ (ア) (2) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) アイ	(3)	P.35-42
デザイン	デザインの扉		(1) ア (イ) イ (ア)	(1) アイ	(3)	P.43
	椅子のデザイン		(1) ア (イ) イ (ア)	(1) アイ	(3)	P.44-45
	心地よい空間をつくる	(2) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) ア (イ) イ (ア)	(1) アイ	(1) (2) (3)	P.46-47
	作品を読み解く ル・コルビュジエの建築		(1) ア (イ) イ (ア) (イ)	(1) アイ	(3)	P.48-49
	統一感のあるデザイン	(2) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) ア (イ) イ (ア)	(1) アイ	(1) (2) (3)	P.50-51
	環境に配慮したデザイン		(1) ア (イ) イ (ア)	(1) アイ	(3)	P.52-53
	防災のデザイン	(2) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) ア (イ) イ (ア)	(1) アイ	(1) (2) (3)	P.54-55
	世界に羽ばたく日本のファッション		(1) ア (イ) イ (ア) (イ)	(1) アイ	(3)	P.56-57
	日本デザイン史 年表		(1) ア (イ) イ (ア) (イ)	(1) アイ	(3)	P.58-59
	戦後日本の建築		(1) ア (イ) イ (ア) (イ)	(1) アイ	(3)	P.60
映像メディア表現	映像メディア表現の扉		(1) ア (ア) イ (ア)	(1) アイ	(3)	P.61
	写真表現の可能性	(3) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) ア (ア) イ (ア)	(1) アイ	(1) (2) (3)	P.62-65
	映像表現の広がり	(3) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) アイ	(1) (2) (3)	P.66-69
資料	学習を支える資料一覧	(1) ア (ア) (イ) イ (ア) (2) ア (ア) (イ) イ (ア) (3) ア (ア) (イ) イ (ア)	(1) ア (ア) (イ) イ (ア) (イ)	(1) アイ	(3)	P.71-75
	あとがき		(1) ア (ア) (イ) イ (ア) (イ)	(1) アイ	(3)	P.76-77

## 出 典 一 覧 表

申請図書			出 典				備 考	
ページ	名 称	種別	名 称	ページ	著作者等	発行者		発行年次等
2-3	Seu corpo da obra (Your body of work)	写真						ユニフォトプレスインターナショナル
4-5	スタジオでの制作風景	写真						ユニフォトプレスインターナショナル
6-7	2隻のシャラナ	図						大岩オスカー
7	シャラナのスケッチ(2点)	図						大岩オスカー
8	交差する意志	図						ヨコオズ・サーカス
8	The Kingdom	図						サイネット AV711000001
9	扉をあければ	図						ケンジタキギャラリー
10	雪の中で横たわる犬	図						サイネット SPE2CGTACT
10	背を搔いている猫(ブロンズ)	写真						サイネット AT711000001
10	背を搔いている猫(リトグラフ)	図						サイネット AT711000002
11	鬼百合に揚羽蝶	図						サイネット AO911000001
11	スケッチ帳「大一号」より	図						サイネット AU411000001
11	晴れた日の風景	図						サイネット AU811000001
11	Animal 2007-03	写真						三沢厚彦
12-15	動植綵絵(10幅)	図						皇居三の丸尚蔵館
16	JAPAN	図						DNPアートコミュニケーションズ*
16	平家納経 願文見返し「鹿図」	図						便利堂
16-17	金色の空の夏のお花畑	図						カイカイキキ
17	千羽鶴	図						DNPアートコミュニケーションズ* NMT000039X01
17	鶴下絵三十六歌仙和歌巻	図						ColBase: 国立文化財機構 所蔵品統合検索システム A甲364
17	孔雀立葵図屏風	図						石橋財団アーティゾン美術館
18	ほおずきの実のある自画像	図						サイネット SPET2MCXA

申請図書			出典					備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
18	ワリー・ノイツェルの肖像	図						サイネット SPEFT8A9H
18	チャールダーシュの踊り子たち	図						サイネット ABM110566618
18-19	Chlorosis (Love sick)	写真						サイネット T30110000018
19	少年	図						サイネット D02110000002
20-21	時間の問題	写真						サイネット IBR111278545
21	Tame Buzzard Line	写真						サイネット AS0110000001
21	燃えたキープ	写真						サイネット AN0110000001
22	Pixel Forest Turicum	写真						サイネット AS9110000001
22	INFINITE STAIRCASE (2点)	写真						サイネット AS2110000001、AS2110000002
23	作家の手法 目[mé] (7点)	写真						目[mé]
24	ダイビング	図						サイネット AT9110000002
24	遠島の花、南洋	図						サイネット AT9110000003
24-25	ここに根を生やせ	図						遠藤美香
25	眠れない	図						町田市立国際版画美術館
26	時 静物画	図						サイネット AT9110000001
26	かくす	図						DNPアートコミュニケーションズ <sup>†</sup> NMT000961
26	村上早の制作風景	写真						村上早
26	題名不詳	図						サイネット AT7110000003
27	鳳凰 II	図						サイネット AQ7110000001
27	Red Dominance	図						サイネット AT2110000001
27	花を投げる人	写真						アフロ 100012874
28	キャラクターのイラスト(2点)	挿絵						SANDER STUDIO 以下のページも同様 29、30、31、36、38、40、42、71、75
28	Crossing #03	写真						後藤映則

ページ	申請図書		出典				備考	
	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者		発行年次等
28	Crossing #03の制作過程と展示風景(4点)	写真						後藤映則
29	一色の部屋	写真						ユニフォトプレスインターナショナル
29	通常の照明と単一周波数ライトの効果の違い(2点)	写真						ユニフォトプレスインターナショナル
29	太陽の光と単一周波数ライトの光のイラスト(2点)	挿絵						岩永修一
30	アニマリス・プラウデンス・ヴェーラ(2点)	写真						MediaForce
30	脚の関節部分の構造を示した模型	写真						MediaForce
31	時計の捨象 #02	写真						ノメナ
31	時計の捨象 #02の制作風景(2点)	写真						ノメナ
32	美術史のイラスト	挿絵						海道建太 以下のページも同様 33、34、58、59、60
32	重い手	図						東京都現代美術館
32	クオ・ヴァーディス	図						DNPアートコミュニケーションズ <sup>*</sup> NMT000165
32	黒地に白	図						DNPアートコミュニケーションズ <sup>*</sup> NMT000184
32	電気服	写真						高松市美術館
32	天間星入雲龍	図						兵庫県立美術館(山村コレクション)
32	BE CLEAN! 首都圏清掃整理促進運動	写真						タカ・インシギヤラリーフォトグラフィーフィルム
32	「第6回東京国際版画ビエンナーレ展(東京国立近代美術館)」のポスター	図						国立国際美術館
33	日本万国博覧会(大阪万博)	写真						万博記念公園マネジメント・パートナーズ
33	位相一大地	写真						村井修 写真アーカイヴス
33	線より	図						DNPアートコミュニケーションズ <sup>*</sup> NMT000900
33	肖像(ゴッホ)	写真						シュウゴアーツ
33	PRESENT AIRPLANE	写真						岐阜県美術館
33	アパートメント・プロジェクト テトラハウス N-3 W-26	写真						ツァイト・フォト
33	冬の本	写真						西村画廊

申請図書			出典				備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者		発行年次等
34	727	図						カイカイキキ
34	Missing in Action	図						奈良美智財団
34	Counter Void	写真						スカイザバスハウス
34	水玉強迫	写真						ゲッティ・イメージズ・セールス・ジャパン 2945882
34	大地の芸術祭	写真						サイネット AP7110000001
34	横浜トリエンナーレ	写真						サイネット AQ4110000001
34	瀬戸内国際芸術祭	写真						サイネット AQ9110000001
34	Reborn-Art Festival	写真						サイネット AR1110000001
35	上野リチ・リックスのスケッチブック	写真						サイネット M65110000002
35	J・M・ウィリアム・ターナーのスケッチブック	写真						イェール・ブリティッシュ・アート・センター
35	フィンセント・ファン・ゴッホのスケッチブック	写真						サイネット Z37110000004
36	日没のスケッチ	写真						サイネット ABM110571882
36	バレエ「火の鳥」のためのスケッチ	図						サイネット T59110000006
36-37	ヒマワリのスケッチ	写真						サイネット Z37110000003
37	スケッチ(渦潮)	写真						サイネット AP5110000001
37	第3のスケッチブック	写真						サイネット AP8110000001
38	ノートブック	写真						サイネット AU2110000001
39	「西の風」のアイデア	図						サイネット AW5110000001
40	スケッチブック(上野リチ・リックス)	写真						サイネット Z39110000188
40	「スワンチェア」のスケッチ	図						サイネット AS8110000001
41	「コンストラクティブル・クローズ」の 布見本付きデザイン画	写真						三宅一生デザイン文化財団
42	スケッチブック(ザハ・ハディド)	写真						サイネット AR3110000001
43	ヴァイトラ・デザイン・ミュージアムが所蔵する 椅子のコレクション	写真						サイネット BC9110000001

申請図書		出典						備考
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
44	CH24(Yチェア) 4点	写真						サイネット AP0110000005、AP0110000002、 AP0110000006、AP0110000003
44	ウェグナーのポートレート	写真						サイネット AX0110000001
44	圈椅	写真						サイネット AP9110000001
45	No.14/カフェチェア	写真						サイネット AP9110000003
45	ウルムスツール(2点)	写真						サイネット AO5110000002、AO5110000001
45	セブンチェア(2点)	写真						サイネット AT5110000001、AT5110000002
45	バタフライスツール	写真						サイネット AP9110000002
45	イームズシェルチェア	写真						サイネット AQ6110000001
46	多摩美術大学 八王子図書館(内観)	写真						石黒写真研究所
46	多摩美術大学 八王子図書館(外観)	写真						石黒写真研究所
46	多摩美術大学 八王子図書館(ラウンジ)	写真						浅川 敏
47	ヴェネスラ図書館(3点)	写真						アフロ 26016362、160095680、23232730
47	太田市美術館・図書館(2点)	写真						平田晃久建築設計事務所
47	太田市美術館・図書館のスケッチ	図						平田晃久建築設計事務所
48	ル・コルビュジエのサイン	図						Fondation Le Corbusier
48	ル・コルビュジエのポートレート	写真						アフロ 162104605
48	サヴォア邸のスケッチ	図						サイネット AN1110000002
48	ピロティ	写真						サイネット AN1110000001
48-49	サヴォア邸(外観)	写真						アフロ 23313274
49	屋上庭園	写真						ピクスタ 26238276
49	サヴォア邸の内部	写真						アフロ 24540901
49	ノートル・ダム・デュ・オー礼拝堂 (不規則に並んだ窓)	写真						アフロ 203474714
49	ノートル・ダム・デュ・オー礼拝堂 (回転扉)	写真						ユニフォトプレスインターナショナル 3.4656728

ページ	申請図書		出典					備考
	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者	発行年次等	
49	国立西洋美術館(2点)	写真						国立西洋美術館広報事務局 ユース・プランニング・センター
50	M+の外観(2点)	写真						サイネット AX4110000001、AU9110000001
50	路面電車	写真						サイネット AQ5110000001
51	北アルプス国際芸術祭2020-2021 (ポスター)	写真						サイネット AQ8110000002
51	北アルプス国際芸術祭2020-2021 (オフィシャルグッズ)	写真						サイネット AQ8110000003
51	作家の手法 色部義昭(4点)	写真						日本デザインセンター
52	節のある木材と余り布を活用した椅子(3点)	写真						サイネット L24110000005、L24110000008、L24110000006
52	余り布でできたバッグ	写真						サイネット L24110000007
53	貝殻を素材とするヘルメット(3点)	写真						甲子化学工業
53	修理しやすいスマートフォン(3点)	写真						Fairphone B.V.
54	段ボール製の簡易住宅(2点)	写真						北川啓介
54	防災について学ぶコンテンツ(4点)	写真						LINEヤフー
55	撥水加工された風呂敷(3点)	写真						サイネット AQ2110000001、AQ2110000002、 AQ2110000003
55	プレゼンテーションの様子	写真						石巻市
56	A-POC キング&クイーン、エンジェル	写真						三宅一生デザイン文化財団
56	ムーンライト	写真						三宅一生デザイン文化財団
57	川久保 玲 2025年春夏コレクションより	写真						コムデギャルソン
57	森永邦彦 2023年秋冬コレクションより	写真						アンリアレイジ
57	高橋 盾 2019年秋冬コレクションより	写真						アンダーカバー
58	ウィーン万国博覧会 日本列品所の様子	図						アフロ 109251495
	『NIPPON』第7号	写真						サイネット AR2110000001
58	『FRONT』1-2	写真						サイネット Y74110000006
58	自動式電気釜	写真						サイネット V54110000012

申請図書			出典				備考	
ページ	名 称	種別	名 称	ページ	著作者等	発行者		発行年次等
58	グッドデザイン賞を受賞したことを示すシンボルマーク	図						サイネット
58	東京オリンピック第2号ポスター	写真						サイネット AKG110391437
58	変形の家具 Side2	写真						サイネット T30110000020
59	1971-72 秋冬コレクション	写真						サイネット AW8110000001
59	電子式卓上計算機(電卓)	写真						サイネット AP4110000001
59	JRのロゴマーク	写真						サイネット T63110000002
59	ハイブリッドカー	写真						サイネット Y11110000044
59	今治タオル ブランド商品認定マーク	図						サイネット G05110000002
59	デザインのテレビ番組	写真						サイネット X70110000018
59	カーナビゲーションシステムによる情報提供サービス	写真						サイネット Y10110000030
59	横須賀美術館(神奈川県)のサイン	写真						サイネット
60	広島平和記念資料館	写真						ユニフォトプレスインターナショナル 25.B5XFY2
60	中銀カプセルタワービル	写真						朝日新聞フォトアーカイブ P170612000908
60	水戸美術館	写真						アフロ 31848173
60	地中美術館	写真						サイネット S34110000002
60	ちよっ蔵広場	写真						隈研吾建築都市設計事務所
60	金沢21世紀美術館	写真						サイネット T10110000002
60	相馬 こどものみんなの家	写真						伊東豊雄建築設計事務所
60	豊島美術館	写真						サイネット S34110000003
60	京都市京セラ美術館	写真						ユニフォトプレスインターナショナル 25.2WE20K0
60	マルホンまきあーとテラス	写真						サイネット S46110000002
61	Machine Hallucinations — Nature Dreams	写真						サイネット BA3110000001
62	Untitled Film Still #21	写真						サイネット B09110000002
62	『Coexistence』より(2点)	写真						サイネット AU1110000001、AU1110000002

申請図書			出典				備考	
ページ	名称	種別	名称	ページ	著作者等	発行者		発行年次等
63	サンパウロ、セー駅	写真						サイネット C68110000002
64	In the Waves #5	写真						サイネット AN8110000001
64	Responsibility II	写真						サイネット AZ8110000002
64	Protection II	写真						サイネット AZ8110000001
65	『Frida by Ishiuchi』より(2点)	写真						The Third Gallery Aya
65	カーロの遺品を撮影する石内	写真						伊藤華織
66-67	Sphere	写真						ゲッティ・イメージズ・セールス・ジャパン 1590109114
67	Sphere(外観)	写真						ユニフォトプレスインターナショナル 25.2T7EOC7
67	Sphere(内観)	写真						サイネット AN3110000001
67	Sphere(建設中の様子)	写真						Shutterstock 2159416891
68	特別公演「青森大学男子新体操部」の演出(2点)	写真						三宅一生デザイン文化財団
69	米津玄師「LOST CORNER AR LIVE in HARAKADO」(3点)	写真						REISSUE RECORDS
69	Machine Hallucinations — Nature Dreams	写真						サイネット BA3110000002
69	AI Evolution	写真						サイネット AO8110000001
76	サグラダ・ファミリア(外観)	写真						アフロ 162155250
76	植物のスケッチ(サボテン、スイレン、ヤシの木)	図						サイネット AR9110000001
76-77	サグラダ・ファミリア(内観)	写真						アフロ 65675596

※上記以外は自社作成・撮影

- (備考)4 (1) 写真等については、肖像権等の権利処理を必要に応じて行うこと。  
(2) 著作物の掲載に当たっては、著作権法第33条に基づき、掲載する旨を著作者に通知するとともに、  
補償金を著作者者に支払う必要があることに留意すること(別途契約を締結する場合を除く)。

備考4の内容について確認しました。☑

## ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
1-1	3、表4	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツの紹介	
1-2	3、表4	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツの紹介	
1-3	3、表4	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツの紹介	
2	6	二次元コード	ART BY STUDENTS	<a href="https://artby.jp/arts/?st%5B0%5D=high&amp;th%5B0%5D=102=&amp;QR=Y&amp;no layout=1">https://artby.jp/arts/?st%5B0%5D=high&amp;th%5B0%5D=102=&amp;QR=Y&amp;no layout=1</a>	生徒作品例	別紙2添付
3	10	二次元コード	ART BY STUDENTS	<a href="https://artby.jp/arts/?st%5B0%5D=high&amp;th%5B0%5D=111=&amp;QR=Y&amp;no layout=1">https://artby.jp/arts/?st%5B0%5D=high&amp;th%5B0%5D=111=&amp;QR=Y&amp;no layout=1</a>	生徒作品例	別紙3添付
4-1	12	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツの紹介	
4-2	12		自社	自社ページURL	「動植綵絵」についての解説動画	別紙4-2添付
4-3	12		自社	自社ページURL	「動植綵絵」の鑑賞図版	
5	16	二次元コード	自社	自社ページURL	「琳派」についての解説動画	別紙5添付
6	18	二次元コード	ART BY STUDENTS	<a href="https://artby.jp/arts/?keyword%5B%5D=&amp;st%5B%5D=high&amp;th%5B%5D=108&amp;th%5B%5D=109=&amp;QR=Y&amp;no layout=1">https://artby.jp/arts/?keyword%5B%5D=&amp;st%5B%5D=high&amp;th%5B%5D=108&amp;th%5B%5D=109=&amp;QR=Y&amp;no layout=1</a>	生徒作品例	別紙6添付
7	20	二次元コード	ART BY STUDENTS	<a href="https://artby.jp/arts/?st%5B0%5D=high&amp;th%5B0%5D=117=&amp;QR=Y&amp;no layout=1">https://artby.jp/arts/?st%5B0%5D=high&amp;th%5B0%5D=117=&amp;QR=Y&amp;no layout=1</a>	生徒作品例	別紙7添付

## ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
8	22	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツの紹介	
			Kunsthaus Zürich	<a href="https://visitorguide.kunsthhaus.ch/ch-en/51936441/-30/51936441/false/0/-/61568464/52944720/122022402">https://visitorguide.kunsthhaus.ch/ch-en/51936441/-30/51936441/false/0/-/61568464/52944720/122022402</a>	作家や作品について紹介するウェブサイト	
			目[mé]	<a href="https://mouthplustwo.me">https://mouthplustwo.me</a>	作家や作品について紹介するウェブサイト	
9	24	二次元コード	ART BY STUDENTS	<a href="https://artby.jp/arts/?keyword%5B%5D=%E6%9C%A0%E7%94%B3&amp;et%5B%5D=high=&amp;OR=Y&amp;no_layout=1&amp;">https://artby.jp/arts/?keyword%5B%5D=%E6%9C%A0%E7%94%B3&amp;et%5B%5D=high=&amp;OR=Y&amp;no_layout=1&amp;</a>	生徒作品例	別紙9添付
10	28	二次元コード	AKINORI GOTO	<a href="https://www.akinorigoto.com/crossing">https://www.akinorigoto.com/crossing</a>	作品について紹介するウェブサイト	
11	31	二次元コード	自社	自社ページURL	作品動画	別紙11添付
12	36	二次元コード	自社	自社ページURL	「ターナーのスケッチブック」についての解説動画	別紙12添付
13	38	二次元コード	自社	自社ページURL	「青木野枝のスケッチブック」についての解説動画	別紙13添付
14	41	二次元コード	自社	自社ページURL	「須藤玲子のノート」についての解説動画	別紙14添付
15	44	二次元コード	武蔵野美術大学 美術館・図書館	<a href="http://collections.musabi.ac.jp/search/index_search.php?app=shiryo&amp;mode=list&amp;list_id=1300159&amp;page=1">http://collections.musabi.ac.jp/search/index_search.php?app=shiryo&amp;mode=list&amp;list_id=1300159&amp;page=1</a>	作品について紹介するウェブサイト	
16	49	二次元コード	自社	自社ページURL	「ノートル・ダム・デュ・オー礼拝堂」についての解説動画	別紙16添付
17	51	二次元コード	自社	自社ページURL	作品動画	別紙17添付

### ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
18	54	二次元コード	ヤフー防災模試	<a href="https://bousai.yahoo.co.jp/exam/">https://bousai.yahoo.co.jp/exam/</a>	作品について紹介するウェブサイト	
19	61	二次元コード	REFIK ANADOL	<a href="https://refikanadol.com/works/machine-hallucinations-nature-dreams/">https://refikanadol.com/works/machine-hallucinations-nature-dreams/</a>	作品について紹介するウェブサイト	
20	62	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツの紹介	
			ART BY STUDENTS	<a href="https://artby.jp/arts/?st%5B0%5D=high&amp;th%5B0%5D=136=&amp;QR=Y&amp;no+layout=1">https://artby.jp/arts/?st%5B0%5D=high&amp;th%5B0%5D=136=&amp;QR=Y&amp;no+layout=1</a>	生徒作品例	別紙20添付
			Stephen Gill	<a href="https://www.stephengill.co.uk/portfolio/portfolio">https://www.stephengill.co.uk/portfolio/portfolio</a>	作家や作品について紹介するウェブサイト	
			Andreas Gursky	<a href="https://www.andreasgursky.com/en">https://www.andreasgursky.com/en</a>	作家や作品について紹介するウェブサイト	
21-1	66	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツの紹介	
			tha ltd.	<a href="https://tha.jp/4076">https://tha.jp/4076</a>	作品について紹介するウェブサイト	
			whatever	<a href="https://whatever.co/ja/news/lost-corner-ar-live-in-harakado/">https://whatever.co/ja/news/lost-corner-ar-live-in-harakado/</a>	作品について紹介するウェブサイト	
			REFIK ANADOL	<a href="https://refikanadol.com/works/machine-hallucinations-nature-dreams/">https://refikanadol.com/works/machine-hallucinations-nature-dreams/</a>	作家や作品について紹介するウェブサイト	
21-2	66		自社	自社ページURL	作品動画	別紙21-2添付
21-3	66		自社	自社ページURL	作品動画	別紙21-3添付
22	68	二次元コード	自社	自社ページURL	作品動画	別紙22添付

## ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
23	71	二次元コード	自社	自社ページURL	鉛筆の削り方を解説する動画	別紙23添付
24	71	二次元コード	自社	自社ページURL	鉛筆の持ち方を解説する動画	別紙24添付
25	71	二次元コード	自社	自社ページURL	鉛筆でグラデーションをつくる方法を解説する動画	別紙25添付
26	71	二次元コード	自社	自社ページURL	練りゴムの使い方を解説する動画	別紙26添付
27	71	二次元コード	自社	自社ページURL	ぼかし方の基本を解説する動画	別紙27添付
28	71	二次元コード	自社	自社ページURL	静物デッサンの技法を紹介する動画	別紙28添付
29	71	二次元コード	自社	自社ページURL	石膏デッサンの技法を紹介する動画	別紙29添付
30	71	二次元コード	自社	自社ページURL	鉛筆で手を描く技法を解説する動画	別紙30添付
31	72	二次元コード	自社	自社ページURL	パステルの技法を解説する動画	別紙31添付
32	72	二次元コード	自社	自社ページURL	水墨画の技法を解説する動画	別紙32添付
33	72	二次元コード	自社	自社ページURL	水彩絵の具の技法を解説する動画	別紙33添付
34	72	二次元コード	自社	自社ページURL	油絵の具の技法を解説する動画	別紙34添付
35	72	二次元コード	自社	自社ページURL	アクリルガッシュでのポスター制作の手順を解説する動画	別紙35添付

## ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
36	72	二次元コード	自社	自社ページURL	日本画の絵の具の技法を解説する動画	別紙36添付
37	72	二次元コード	自社	自社ページURL	多版多色刷木版の手順を解説する動画	別紙37添付
38	72	二次元コード	自社	自社ページURL	ドライポイントの手順を解説する動画	別紙38添付
39	73	二次元コード	自社	自社ページURL	塑造の技法を解説する動画	別紙39添付
40	73	二次元コード	自社	自社ページURL	レタリングの手順を解説する動画	別紙40添付
41	73	二次元コード	自社	自社ページURL	三原色の混色をシミュレーションするコンテンツ	
42	73	二次元コード	自社	自社ページURL	色の三属性と色立体を解説する動画	別紙42添付
43	73	二次元コード	自社	自社ページURL	色の対比と同化を解説する動画	別紙43添付
44	73	二次元コード	自社	自社ページURL	さまざまな配色例の紹介	
45	73	二次元コード	自社	自社ページURL	ワークシート	
46	73	二次元コード	自社	自社ページURL	鑑賞を広げる言葉の紹介	
47	74	二次元コード	自社	自社ページURL	「ルネサンス」についての解説動画	別紙47添付
48	74	二次元コード	自社	自社ページURL	「レオナルド・ダ・ヴィンチ」についての解説動画	別紙48添付

## ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
49	74	二次元コード	自社	自社ページURL	「システィーナ礼拝堂」についての解説動画	別紙49添付
50	74	二次元コード	自社	自社ページURL	「印象派」についての解説動画	別紙50添付
51	74	二次元コード	自社	自社ページURL	「クロード・モネ」についての解説動画	別紙51添付
52	74	二次元コード	自社	自社ページURL	「ジャポニスム」についての解説動画	別紙52添付
53	74	二次元コード	自社	自社ページURL	「葛飾北斎」についての解説動画	別紙53添付
54	75	二次元コード	自社	自社ページURL	「ポスト印象派」についての解説動画	別紙54添付
55	75	二次元コード	自社	自社ページURL	「フィンセント・ファン・ゴッホ」についての解説動画	別紙55添付
56	75	二次元コード	自社	自社ページURL	「グランド・ジャット島の日曜日の午後」についての解説動画	別紙56添付
57	75	二次元コード	自社	自社ページURL	「キュビズム」についての解説動画	別紙57添付
58	75	二次元コード	自社	自社ページURL	「パブロ・ピカソ」についての解説動画	別紙58添付
59	75	二次元コード	自社	自社ページURL	「シュルレアリスム」についての解説動画	別紙59添付
60-1	75	二次元コード	自社	自社ページURL	コンテンツの紹介	
60-2	75		自社	自社ページURL	「アールヌーヴォー」の用語解説	

### ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
60-3	75		自社	自社ページURL	「アンフォルメル」の用語解説	
60-4	75		自社	自社ページURL	「印象主義」の用語解説	
60-5	75		自社	自社ページURL	「エーゲ海文明」の用語解説	
60-6	75		自社	自社ページURL	「エジプト文明」の用語解説	
60-7	75		自社	自社ページURL	「キュビズム」の用語解説	
60-8	75		自社	自社ページURL	「ギリシャ美術」の用語解説	
60-9	75		自社	自社ページURL	「グラフィティアート」の用語解説	
60-10	75		自社	自社ページURL	「ゴシック」の用語解説	
60-11	75		自社	自社ページURL	「コンセプチュアルアート」の用語解説	
60-12	75		自社	自社ページURL	「シミュレーションイズム」の用語解説	
60-13	75		自社	自社ページURL	「社会主義リアリズム」の用語解説	
60-14	75		自社	自社ページURL	「ジャポニズム」の用語解説	
60-15	75		自社	自社ページURL	「シュルレアリスム」の用語解説	

## ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
60-16	75		自社	自社ページURL	「象徴主義」の用語解説	
60-17	75		自社	自社ページURL	「初期キリスト教美術」の用語解説	
60-18	75		自社	自社ページURL	「初期中世美術」の用語解説	
60-19	75		自社	自社ページURL	「新古典主義」の用語解説	
60-20	75		自社	自社ページURL	「ダダイズム」の用語解説	
60-21	75		自社	自社ページURL	「抽象美術」の用語解説	
60-22	75		自社	自社ページURL	「抽象表現主義」の用語解説	
60-23	75		自社	自社ページURL	「ドイツ表現主義」の用語解説	
60-24	75		自社	自社ページURL	「ニューペインティング」の用語解説	
60-25	75		自社	自社ページURL	「バウハウス」の用語解説	
60-26	75		自社	自社ページURL	「バロック」の用語解説	
60-27	75		自社	自社ページURL	「ビザンティン美術」の用語解説	
60-28	75		自社	自社ページURL	「フォーヴィスム」の用語解説	

### ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
60-29	75		自社	自社ページURL	「ポスト印象主義」の用語解説	
60-30	75		自社	自社ページURL	「ポストモダニズム」の用語解説	
60-31	75		自社	自社ページURL	「ポップアート」の用語解説	
60-32	75		自社	自社ページURL	「マニエリスム」の用語解説	
60-33	75		自社	自社ページURL	「ミニマルアート」の用語解説	
60-34	75		自社	自社ページURL	「未来派」の用語解説	
60-35	75		自社	自社ページURL	「メディアアート」の用語解説	
60-36	75		自社	自社ページURL	「メソポタミア文明」の用語解説	
60-37	75		自社	自社ページURL	「ルネサンス」の用語解説	
60-38	75		自社	自社ページURL	「リアリズム」の用語解説	
60-39	75		自社	自社ページURL	「ローマ美術」の用語解説	
60-40	75		自社	自社ページURL	「ロココ」の用語解説	
60-41	75		自社	自社ページURL	「ロシア構成主義」の用語解説	

### ウェブサイトのアドレスの掲載箇所一覧表

申請図書			学習上の参考に供する情報			備考
番号	ページ	種別	参照先	URL	概要	
60-42	75		自社	自社ページURL	「ロマネスク」の用語解説	
60-43	75		自社	自社ページURL	「ロマン主義」の用語解説	









夕星書店

キャンヴァス、油彩/91×116.7cm/2023年/富山県/高校/2年



山

画板、アクリル、ヴィトラーユ/100×30cm/2023年/香川県/高校/3年



東武東上線

紙、クレヨン、マーカー、アクリル、紙/38×54cm/2023年/東京都/高校/2年



静寂な境界

キャンヴァス、油彩/41×31.8cm/2023年/神奈川県/高校/1年



朝のひかり

キャンヴァス、油彩/116.7×91cm/2023年/埼玉県/高校/2年



誰かの作品

キャンヴァス、油彩/91×116.7cm/2023年/岐阜県/高校/2年



此处に佇む狐

和紙、新聞紙、でんぶん糊／高さ108cm／  
岡山県／高校／3年



癒し

和紙、木版／38×27cm／2024年／神奈川県  
／高校／2年



My rabbit

油彩／117×91cm／愛知県／高校／2年



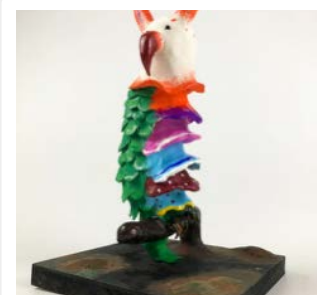
無題

石粉粘土、針金、ひも／高さ16cm／2024年  
／東京都／高校／2年



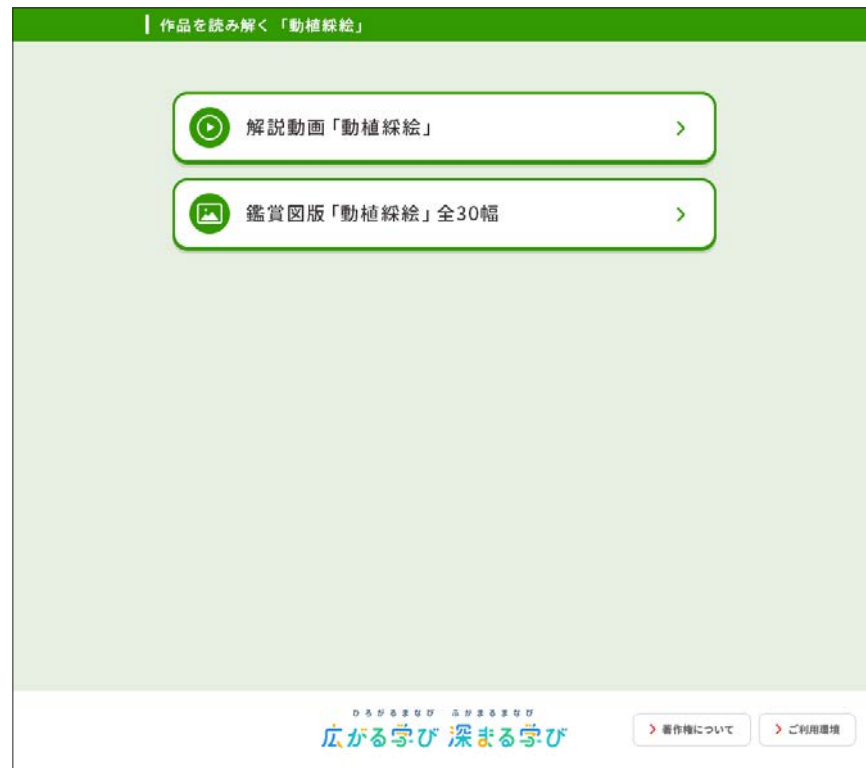
無題

石粉粘土、針金、ひも／高さ14cm／2024年  
／東京都／高校／2年

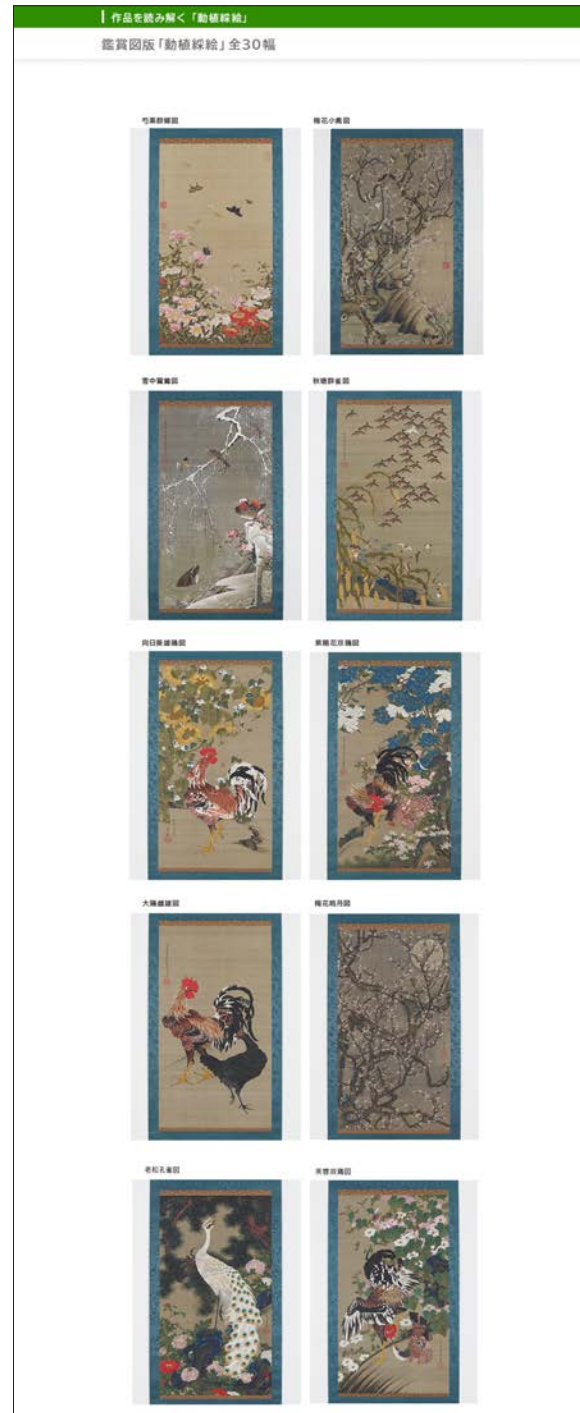


カラフルウミウシドリ

石粉粘土、針金、ひも／高さ24.2cm／2024年  
／東京都／高校／2年











あかり

キャンヴァス、油彩/100×80cm/2022年  
/群馬県/高校/2年



弟

キャンヴァス、水彩/140×140cm/2024  
年/香川県/高校/3年



僕の卓球

キャンヴァス、油彩/72.5×91cm/宮崎県  
/高校/1年



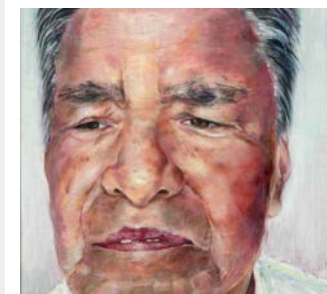
夕暮れ時

キャンヴァス、アクリル、油彩/  
116.7×91cm/宮崎県/高校/1年



生まれてみたいから生まれてきただけ

油彩/91×116.7cm/岡山県/高校/3年



ふえいす

キャンヴァス、油彩/162×130.3cm/熊本  
県/高校/3年



pLaNt

木／2022年／北海道／高校／2年



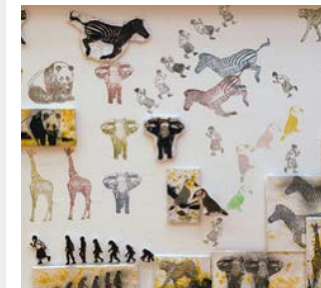
KITARUHI

アクリル、紙粘土、木、布、発泡スチロール／高さ100cm／2022年／青森県／高校／3年



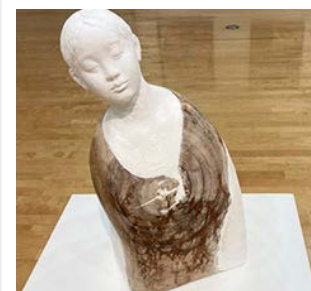
此処に佇む狐

和紙、新聞紙、でんぶん糊／高さ108cm／岡山県／高校／3年



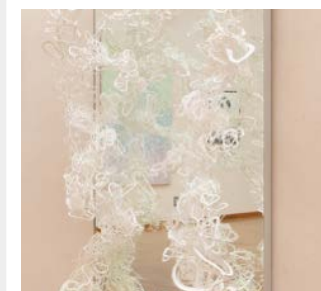
並行世界

紙パネル、消しゴムはんこ／95×120cm／宮崎県／高校／2年



眠りにのまれる同胞

木、石膏／高さ81cm／埼玉県／高校／3年



MIRAGE

紙、針金、鏡、木製パネル／180×90cm／岐阜県／高校／3年





終着点

紙、油彩、木版 / 45×30cm / 2023年 / 神奈川県 / 高校 / 2年



癒し

和紙、木版 / 38×27cm / 2024年 / 神奈川県 / 高校 / 2年



かえりみち

和紙、水彩、木版 / 27×38cm / 2024年 / 神奈川県 / 高校 / 1年



散歩

紙、木版 / 34.5×31.5cm / 2017年 / 海外 / 高校 / 1年



雨と波紋

コラージュ、木版 / 36.4×25.7cm / 青森県 / 高校 / 1年



めぐる

木版 / 20×20cm / 東京都 / 高校























みんな聞いてよっ！

カラー写真/42.4×57.9cm/2023年/栃木県/高校/2年



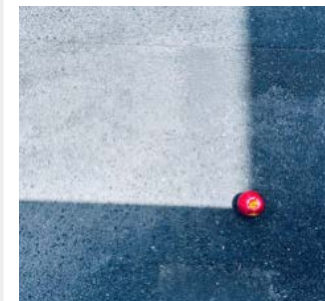
現世に助けを求めて

カラー写真/18×11cm/2023年/大分県/高校/3年



写真の絵、絵の写真

2023年/岐阜県/高校/2年



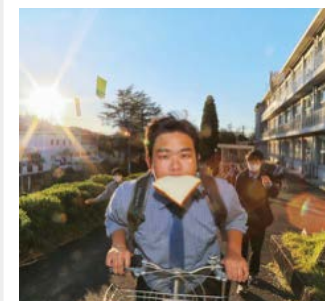
点A

2023年/岐阜県/高校/2年



かげとリンゴの出会い

カラー写真/2023年/岐阜県/高校/2年



いっけな〜い 遅刻！遅刻！

カラー写真/32.9×48.3cm/2022年/岐阜県/高校/2年

映像表現の広がり

- 作品関連動画「Sphere」
- 青森大学男子新体操部の演出について詳しく知ろう  
※新しいウィンドウで外部サイトへ移動します。
- 「LOST CORNER AR LIVE In HARAKADO」について詳しく知ろう  
※新しいウィンドウで外部サイトへ移動します。
- 「Machine Hallucinations — Nature Dreams」について詳しく知ろう  
※新しいウィンドウで外部サイトへ移動します。
- 作品動画「AI Evolution」

ひろがるまなび ながまるまなび  
広がるまなび 深まるまなび

> 著作権について > ご利用環境




















鉛筆の技法

技法動画「鉛筆で静物を描く」



鉛筆でリンゴを描く



鉛筆でリンゴを描く 鉛筆で質感の異なるものを描く

ひろがるまなび ふかまるまなび  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

鉛筆の技法

技法動画「鉛筆で静物を描く」



立体感をつける



鉛筆でリンゴを描く 鉛筆で質感の異なるものを描く

ひろがるまなび ふかまるまなび  
広がる学び 深まる学び


> 著作権について > ご利用環境



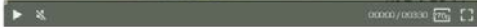




さまざまな技法

技法動画「パステルで描く」



身近なものを  
パステルで描く



身近なものをパステルで描く


パステルで描く 粉にして指で描く

ひろがるまなび ふかまるまなび  
広がる学び 深まる学び

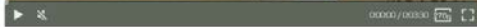
[著作権について](#) [ご利用環境](#)



さまざまな技法

技法動画「パステルで描く」



身近なものを  
パステルで描く



身近なものをパステルで描く

パステルで描く 粉にして指で描く

ひろがるまなび ふかまるまなび  
広がる学び 深まる学び


[著作権について](#) [ご利用環境](#)






さまざまな技法


技法動画「油絵の具で描く」



油絵の具で静物を描く



油絵の具で静物を描く



油絵の具の片づけの手順

ひろがるまなび ふかまるまなび  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

さまざまな技法


技法動画「油絵の具で描く」



油絵の具で静物を描く



油絵の具で静物を描く



油絵の具の片づけの手順

ひろがるまなび ふかまるまなび  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

さまざまな技法

技法動画「アクリルガッシュでポスターを制作する」



アクリルガッシュでポスターを制作する

ひろがるまなび ひろがるまなび  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

さまざまな技法

技法動画「アクリルガッシュでポスターを制作する」



着色

ひろがるまなび ひろがるまなび  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境





さまざまな技法

技法動画「ドライポイントの手順」



ドライポイントの手順

ひろがる学び 広がる学び 広がる学び  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

さまざまな技法

技法動画「ドライポイントの手順」



ひろがる学び 広がる学び 広がる学び  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境





色

### 三原色体感ツール



※クリックまたはタップすると新しいウィンドウで開きます。

ひろがるまなび ながまるまなび  
広がる学び 深まる学び

[> 著作権について](#) [> ご利用環境](#)





色

さまざまな配色の例

色相による配色

赤系の色相



青系の色相



緑系の色相とアクセントカラー



補色を意識した配色



緑系の色相



紫系の色相



トーンによる配色

ビビッドトーン



ダークトーン



パールトーン



ライトトーン



ライトグレイッシュトーン



ディープトーン



広がる学び 深まる学び


> 著作権について > ご利用環境

**発想**

発想を広げるツール

**マッピング**

マッピング  
アイデアを整理し、関係性を図解するツール。中心のアイデアから関連するアイデアを放射状に展開させる。



[PDFをダウンロード](#) [JPGをダウンロード](#)

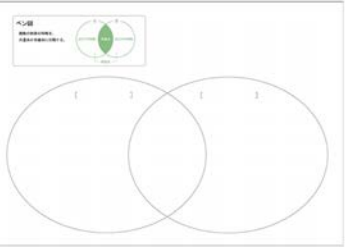
**9 マスの表**

9 マスの表  
アイデアを整理し、関係性を図解するツール。9つのマスにアイデアを記入し、関係性を図解する。


[PDFをダウンロード](#) [JPGをダウンロード](#)

**ベン図 (二つの円)**

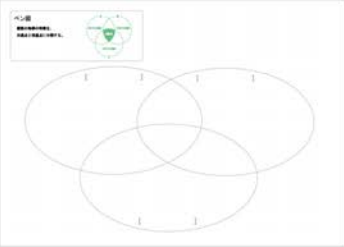
ベン図  
2つのアイデアの関係性を図解するツール。2つの円が重なり合う部分に共通点があることを示す。



[PDFをダウンロード](#) [JPGをダウンロード](#)

**ベン図 (三つの円)**

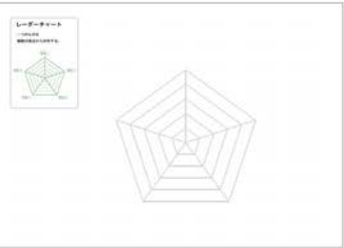
ベン図  
3つのアイデアの関係性を図解するツール。3つの円が重なり合う部分に共通点があることを示す。



[PDFをダウンロード](#) [JPGをダウンロード](#)

**レーダーチャート**

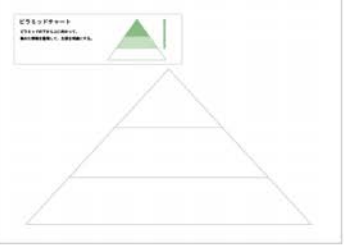
レーダーチャート  
5つのアイデアの強弱を比較するツール。5つの軸に沿って強弱を記入し、比較する。



[PDFをダウンロード](#) [JPGをダウンロード](#)

**ピラミッドチャート**

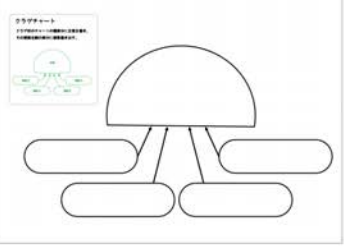
ピラミッドチャート  
アイデアを階層的に整理するツール。ピラミッドの形状に沿ってアイデアを整理する。



[PDFをダウンロード](#) [JPGをダウンロード](#)

**クラゲチャート**

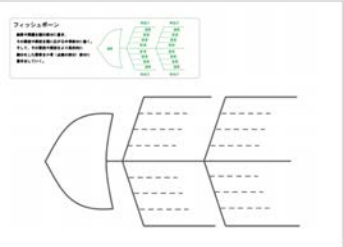
クラゲチャート  
アイデアを階層的に整理するツール。クラゲの形状に沿ってアイデアを整理する。



[PDFをダウンロード](#) [JPGをダウンロード](#)

**フィッシュボーン**

フィッシュボーン  
原因を特定するためのツール。魚骨の形状に沿って原因を整理する。



[PDFをダウンロード](#) [JPGをダウンロード](#)

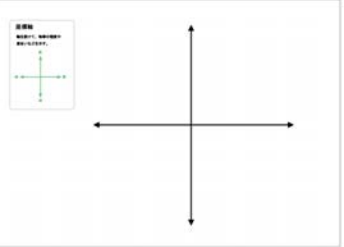
**マトリックス**

マトリックス (表)  
2つのアイデアの関係性を図解するツール。2つの軸に沿って関係性を図解する。


[PDFをダウンロード](#) [JPGをダウンロード](#)

**座標軸**

座標軸  
アイデアを整理するツール。2次元の座標軸に沿ってアイデアを整理する。



[PDFをダウンロード](#) [JPGをダウンロード](#)

広がる学び 深まる学び

[著作権について](#) [ご利用ガイド](#)

鑑賞

鑑賞を広げる言葉集

## 鑑賞を広げる言葉集

**● 印象を表す言葉**  
 衝撃的、魅力的、印象的、象徴的、幻想的、神秘的、情緒的、情熱的、抽象的、具象的、写實的、裝飾的、革新的、調明的、効果的、画一的、普遍的  
 繊細、厳密、大胆、強烈、荒々しい、力強い、弱々しい、淡い、心安らぐ、すがすがしい、いかめしい、伸びやか、奥深い、静か、にぎやか、はなやか、軽やか、素朴、明快、堂々とした、洗練された、ダイナミック

**● 気持ちを表す言葉**  
 はっとする、じいんとする、琴線にふれる、ぐっとくる、共感する、心に響く、心が温まる、心にしみえる、心を揺さぶられる、胸に迫る、胸を打たれる、胸が熱くなる、胸がいつぱいになる、目を奪われる、目に焼きつく、目を凝らす

**● 評価を表す言葉**  
 型破り、独特、類を見ない、斬新、完璧、抜群、圧倒的、克削り

**● 美術でよく使われる言葉**

**色に関する言葉**  
 色彩、配色、色づかい、濃淡、陰影、明暗、コントラスト(対比)、モノトーン(白黒)、カラフル

**形や線画に関する言葉**  
 構成、構図、要素、配置、調子、空間、余白、背景、バランス、動静、マス、調和、立体感、質感、遠近感、奥行き、リズム、シンメトリー(対称)、省略、単純化

**その他のよく使われる言葉**  
 イメージ、主題、題材、モチーフ、視点、具象、抽象、対象、素材、質感、マチエール(材質感)、手触り、筆づかい(タッチ)、細部、強調、省略、作風、様式、統一感、価値観、世界観、感性

言葉を知ると鑑賞はもっと広がり、豊かになるよ。自分の感じ方にぴったりの言葉を探してみよう。

[と PDFをダウンロード](#)

ひろがるまなび 広がるまなび  
 広がる学び 深まる学び

[> 著作権について](#) [> ご利用環境](#)





美術史用語

解説動画「システィーナ礼拝堂」



解説動画  
ミケランジェロ・ブオナローティ  
「システィーナ礼拝堂」

ひろがる学び 広がる学び 広がる学び  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

解説動画「システィーナ礼拝堂」



ひろがる学び 広がる学び 広がる学び  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境









美術史用語

解説動画「ポスト印象派」



解説動画  
「ポスト印象派」

ひろがる学び 広がるまなび 広がるまなび 広がるまなび  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

解説動画「ポスト印象派」



ひろがる学び 広がるまなび 広がるまなび 広がるまなび  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境



美術史用語

解説動画「グランド・ジャット島の日曜日の午後」

解説動画  
 ジョルジュ・スーラ  
 「グランド・ジャット島の日曜日の午後」

ひろがる学び 広がるまなび  
 広がるまなび 広がるまなび  
 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

解説動画「グランド・ジャット島の日曜日の午後」

ひろがる学び 広がるまなび  
 広がるまなび 広がるまなび  
 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境









美術史用語

美術史用語解説

**アール・ヌーヴォー**

19世紀末から20世紀初頭にかけて、ヨーロッパそしてアメリカに広がった国際的な美術運動。フランス語で「新しい芸術」の意味で、ドイツでは「ユーグントシュタイル」、イギリスでは「モダンスタイル」、スペインでは「モデルニズモ」ともよばれる。新しい様式によって生活空間を美化しようとした。

植物モチーフなどの優美な曲線を用いた装飾的なデザインが特徴で、建築や装飾芸術を中心に、工芸、ポスターなど幅広い分野に展開した。建築においてはこの頃から鉄やガラスといった新しい素材が積極的に使われ始めた。

しなやかな曲線や植物文様を女性像と組み合わせたポスターを描いたアルフォンス・ミュシャや、パリの地下鉄の入り口を設計したエクトール・ギマル、動植物をモチーフにガラス作品を制作したエミール・ガレなどが代表的な作家。

【関連する主な作家】  
 アントニ・ガウディ（スペイン）  
 アルフォンス・ミュシャ（チェコ）  
 エクトール・ギマル（フランス）  
 エミール・ガレ（フランス）  
 ルネ・ラリック（フランス）

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**印象主義**

19世紀後半のフランス・パリで始まった美術運動のこと。その運動に参加した画家たちのことを「印象派」という。光による色の微妙な変化を捉えようと、主に屋外で制作を行った。鮮やかな色の印象を表現するために、パレットで絵の具を混ぜてから塗るのではなく、チューブから出したままの色を配置する「筆触分割」の手法を用いたことも特徴の一つである。絵画はアトリエで入念に描くことが一般的であった当時の美術アカデミーからは批判されたものの、美術史上の大きな転換点となった。

ポプラ並木や睡蓮など同じモチーフを繰り返し描き、変化する光の表現を追求したクロード・モネや、屋外で集う人々の楽しげな様子を明るく色鮮やかに捉えたオーギュスト・ルノワールらが代表的な作家。

【関連する主な作家】  
 クロード・モネ（フランス）  
 オーギュスト・ルノワール（フランス）  
 カミーユ・ピサロ（フランス）  
 エドガー・ドガ（フランス）  
 アルフレッド・シスレー（フランス、イギリス）

【関連する美術史用語】  
 レアリズム

【関連動画】  
 解説動画「印象派」

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**アンフォルメル**

第二次世界大戦後、1950年頃流行したヨーロッパの抽象美術の一動向。「不定形の芸術」の意。手の動きの痕跡をそのまま生かした絵の具を厚く塗りこめた、濃しく感情的で即興的な表現が特徴。戦前には、幾何学的で限定された色彩が特徴的な抽象表現が主流だったが、世界大戦という無秩序と混乱を経て、実存的な生の触感を追求しようとする抽象表現が現われた。パリを中心として展開したが、スペインのタピエスなど、フランス以外の出身の画家も多く活躍した。アメリカの抽象表現主義と呼応する。

【関連する主な作家】  
 ジャン・フォトリエ（フランス）  
 ジャン・デュビュフエ（フランス）  
 ヴォルス（ドイツ）  
 アルベルト・ブツリ（イタリア）  
 アントニ・タピエス（スペイン）

【関連する美術史用語】  
 抽象表現主義

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**エーゲ海文明**

前3000年から前1200年頃に地中海東部のエーゲ海周辺地域に栄えた青銅器文明。文明の先進地であるオリエントと海上交通で結ばれていたために、ヨーロッパ文明への機軸的存在となった。その存在が知られるようになったのは、シュリーマンによるトロイやミケナエの発掘、エヴァンズによるクレタ島クノッソスの発掘などが始められた19世紀末以降のことである。

初期にはクレタ島などで、タコなどの海の生物、植物、動物、人間を自由に描いた美術が生まれた。前1400年頃のミケナエ人によるクレタ島征服を機に、ギリシャ半島南部のミケナエに文明の中心地が移ると、建築はより堅牢になり、自然をモチーフとしたものが消えて、幾何学文様が主流を占めるようになった。

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**エジプト文明**

ナイル川流域で、約 3000 年間隆盛を誇った文明。ナイル川流域は農産物を育てるのに適した地であり、動物資源にも恵まれていたため都市が発展した。エジプトの富を担う征服者は絶えなかったが、それゆえにさまざまな地域の文化を取り入れることができた。エジプトで誕生した象ととりどりや柱的な美術は、ヒラミッドやミイラ、ヒエログリフなど、そのほとんどが神の崇拜や来世への強い信仰によって生まれたものであった。また、エジプト美術の特徴としては、個人の実現を追求するようなものではなく、極めて形式的で装飾性が高いことも挙げられる。新しい王朝が生まれ、首都がテル・エル・アマルナに置かれてからは、写実的で洗練されたアマルナ美術が栄えた。ベルリン美術館所蔵の「ネフェルティティの胸像」は、後期アマルナ美術を代表する例である。

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ギリシャ美術**

紀元前 10 世紀中頃、エーゲ海の周辺地域で開花した美術。ギリシャ神話を題材にした作品が多く、神々が人間と同じような姿や感情をもつと考えられていたことから、完全な美しさや調和を追求した人体表現に特徴がある。

ギリシャ美術は、様式の異いから、幾何学様式期（紀元前 10 世紀～7 世紀初め）、アルカイック期（～前 5 世紀初め）、クラシック期（～前 330 年頃）、ヘレニズム期（前 323～31 年）の四つの時代に分類される。ギリシャが政治的に黄金期を迎えていたクラシック期の「パルテノン神像」や、アレクサンドロス大王の東方遠征によってギリシャとオリエントの文化が融合したヘレニズム期の「サモトラケのニケ」「ミロのヴィーナス」などが代表的な作品。

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**キュビズム**

20 世紀初頭のフランス・パリで、パブロ・ピカソとジョルジュ・ブラックらが創始した革新的な美術運動。この名称は、1908 年にブラックの描いた風景画をアンリ・マティスが「キューブ（立方体）」と評したことに由来するともいわれる。今日では、その前年にピカソが描いた「アヴィニヨンの娼婦」が記念碑的な作品とされている。

モーツーを一つの視点から見て書くのではなく、さまざまな視点から幾何学的で単純な面に分解し、再構成して描くことが特徴。ルネサンス以来の写実的な絵画を支えていた、遠近法や明暗法、人物の内付けといった手法を使わない形での表現を追求した。近代に相次いで生まれた美術運動の中でも大きな影響力をもち、抽象美術の誕生にも貢献した。

【関連する主な作家】  
パブロ・ピカソ（スペイン）  
ジョルジュ・ブラック（フランス）

【関連する美術史用語】  
抽象美術

【関連動画】  
解説動画「キュビズム」

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**グラフィティアート**

エアスプレーやペンキ、チョークなどを使用して、公共建築の壁や地下鉄の車両などに描かれた落書きの総称。デザイン化した文字で自分やグループの名前を記したり、記号や連続した模様などを描いたりする。社会的、政治的メッセージを食んでいることも多い。1970 年代から、おもにニューヨークで盛んになった。1980 年代のキース・ヘリング、バスキアらの登場によって、芸術としての評価が高まり、それとともなって、造形上の特徴を有していればストリートだけでなく、美術館やギャラリーで発表される作品もグラフィティアートとして扱われるようになった。現在も、匿名のアーティスト、バンクシーが、都市から紛争地まで世界各地でステンシルを用いた作品を発表しているほか、多くのグラフィティアーティストが活躍している。

【関連する主な作家】  
キース・ヘリング（アメリカ）  
ジャン・ミシェル・バスキア（アメリカ）  
バンクシー（不明）

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ゴシック**

12世紀、ロマネスクに次いでフランスで現れ、主に13～14世紀にヨーロッパに広がった美術様式。北ヨーロッパでは16世紀初頭まで見られる。特に聖堂建築に代表される。人々を広く信仰に導くために、聖堂は神に近づくようにより高く、その栄光を称える光を取り込み、明るく豪華に装飾することが求められた。そのような背景から、ゴシックの聖堂は、建築全体の垂直性やそれを可能にする構造的な工夫の緻密な工法の数々、光を取り込む大きな窓と、そこにはめ込まれたステンドグラスを特徴としている。

また、建築内外の壁面や開口などを飾るため、石を素材とする彫刻も数多くつくられた。ゴシックの聖堂を飾る彫像は民衆にキリスト教の教義を説くためにつくられており、「石の聖書」ともよばれている。代表的なゴシック建築としては、フランスのシャルトル大聖堂やパリ大聖堂などがある。

都市が発達したこの時代、聖職者だけでなく、宮廷や裕福な市民が新たな文化の担い手として登場した。それに応じてゴシックの表現は写実の度を強め、また宮廷や都市市民のための絵画や工芸品、写本挿絵も数多くつくられた。

【関連する美術史用語】  
ロマネスク

ひろがるまなび ひかまるまなび  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**シミュレーションイズム**

1980年代からニューヨークで発生し、90年代にかけて広まった美術動向。高度資本主義社会において、オリジナルとコピーの差異が消失し、むしろオリジナルより複製されるコピーの方により強い現実感がある、という考え方を受けて誕生した。既存の映像や有名な絵画作品、日常的な記号のイメージを流用して作品化する。代表作家に、映画のように見える一面面を自ら演じて撮影したシンディ・シャーマン、新品の電気掃除機をガラスに収めて展示したジェフ・クーンズなどがある。

【関連する主な作家】  
シンディ・シャーマン（アメリカ）  
ジェフ・クーンズ（アメリカ）  
森村泰昌（日本）

ひろがるまなび ひかまるまなび  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**コンセプチュアルアート**

1960年代以降に広まった現代美術の一傾向。日本語では「概念芸術」と訳される。第一次世界大戦の頃に、マルセル・デュシャンが「レディーメイド（既製品）」を作品として発表したことが起源である。

物質としての作品よりも、作品制作の根拠をなす作者の発想や思想を重視することが特徴。絵画や彫刻といった造形による表現だけでなく、図表、文字、写真、パフォーマンス、インスタレーションなどさまざまな表現方法を駆使して、「芸術とは何か」を問いただす。

制作日の日付をその日のうちに書く「日付絵画」シリーズの河原温（かわら おん）や、パフォーマンスを通じて人間と自然との関係に対する見解を表現するヨーゼフ・ボイスなどが代表的な作家。

【関連する主な作家】  
マルセル・デュシャン（フランス）  
ヨーゼフ・ボイス（ドイツ）  
ジョセフ・コッス（アメリカ）  
河原温（日本）  
オノ・ヨーコ（日本）

ひろがるまなび ひかまるまなび  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**社会主義リアリズム**

社会主義国で公式と定められた文学・芸術の創作方法。1934年にソビエト連邦作家同盟第1回大会で採択された。その際、現実を革命的発展の観点からとらえ、歴史的、具体的に描写することで、人民を社会主義に向かって思想的に改造し、扇動することが求められた。美術においては、指導者の肖像画や革命史をテーマにした作品、プロパガンダポスターなどが生まれ、1920年代に許容されていたロシア構成主義などの前衛芸術は弾圧の対象になった。ソ連だけでなく、中国や東ドイツなど、ほかの社会主義国や欧米の左翼芸術家の間で一時期影響力をもった。

【関連する美術史用語】  
ロシア構成主義

ひろがるまなび ひかまるまなび  
広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ジャポニスム**

日本の美術工芸品が、欧米のさまざまな芸術分野に影響をあたえた現象。19世紀半ば以降、日本文化が欧米に紹介され始めたのがきっかけでブームとなり、1867年のパリ万国博覧会への日本館出展がその引き金となった。浮世絵や工芸品などに見られる大胆な構図や平面性、装飾性は当時の西洋美術に影響を与え、マネ、ドガなどの印象派の画家から、ポスト印象派、アールヌーヴォーなど、広くヨーロッパの芸術にとりいれられた。

【関連する美術史用語】  
 アールヌーヴォー  
 印象派 (印象主義)  
 ポスト印象派 (ポスト印象主義)

【関連動画】  
 解説動画「ジャポニスム」

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**象徴主義**

19世紀後半の繁栄を支えた、衣食住などの物質的なものを重視する考えへの反動で、目に見えない神秘的な世界や抽象的な概念といった精神的なものを表そうとした芸術運動。日常をあるがままに表そうとするレアリスムや自然主義（絵画では印象主義）に反発する形で、19世紀末から20世紀初頭にかけて、美術、音楽、演劇など幅広い分野に広がった。夢や幻想、死、愛など、神秘的なテーマの作品が多いことが特徴である。「サンボリスム」「シンボリスム」ともよばれる。

神話や宗教を題材にして物語性のある神秘的な作品を描いたギュスターヴ・モローや、身のまわりの花などを幻想的な色彩で描いたオディロン・ルドン、作品「叫び」で恐怖や不安など内面の世界を表したエドヴァルド・ムンクらが代表的な作家。

【関連する主な作家】  
 ビュヴィス・ド・シャヴァンヌ (フランス)  
 ギュスターヴ・モロー (フランス)  
 オディロン・ルドン (フランス)  
 ポール・ゴーギャン (フランス)  
 エゴン・シーレ (オーストリア)  
 エドヴァルド・ムンク (ノルウェー)

【関連する美術史用語】  
 レアリスム

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**シュルレアリスム**

日本語では「超現実主義」と訳される。1924年、フランスの詩人アンドレ・ブルトンが『シュルレアリスム宣言』を刊行したことで始まった芸術運動。伝統的な価値観や社会的通念からの脱却を自ざし、夢や無意識の世界に現れる、人間の不条理な側面を表現した。美術の新しい可能性を求め、コラージュやフロッターージュ、デカルコマニーなどの新しい表現技法が次々と開発されたことも特徴である。この運動には多くの作家が参加し、第二次世界大戦後に始まるさまざまな芸術運動に大きな影響を与えた。

写実的な手法で人間の無意識の世界を描いたサルヴァドール・ダリや、現実にはありえない組み合わせで幻想的な世界を構成したルネ・マグリットなどが代表的な作家。

【関連する主な作家】  
 ジョルジョ・デ・キリコ (イタリア)  
 マックス・エルンスト (ドイツ、アメリカ、フランス)  
 ジョアン・ミロ (スペイン)  
 ルネ・マグリット (ベルギー)  
 サルヴァドール・ダリ (スペイン)  
 古賀春江 (こが はるえ) (日本)

【関連する美術史用語】  
 タダイズム

【関連動画】  
 解説動画「シュルレアリスム」

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**初期キリスト教美術**

キリスト教の成立とともに、地中海沿岸を中心に生まれた美術。当初はローマ帝国からの迫害を受けていたため作例が少ないものの、その存在はしっかりと確認されている。キリスト教徒が地下につくった墓である「カタコンベ」には教えを間接的に描いた壁画や天井画が多く残されており、そこに描かれた羊飼いはキリストを、羊は信者を表している。

313年にキリスト教が公認されると、聖書の物語や教義の図像が体系化され、フレスコ画や教会建築などの形で表されるようになった。その後ローマ帝国が東西に分裂し、西ローマ帝国が滅亡へと進んでいく中、キリスト教美術もまた東西それぞれに独自の発展を遂げ、初期中世美術、ビザンティン美術へとつながっていった。

【関連する美術史用語】  
 初期中世美術  
 ビザンティン美術

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**初期中世美術**

476年に西ローマ帝国が滅亡した後のヨーロッパに広がった美術。大陸を移動してきたゲルマン民族のフランク王国がキリスト教に改宗したことや、ケルト民族の人々にキリスト教が広がったことなどによって、各民族の性格を反映しながら独自のキリスト教美術が誕生した。

アイルランドのケルト風刺による「ケルズの書」に代表されるような、豪華で美しい写本（聖書を写した本）が多くつくられたことが特徴。800年にはフランク王のカルル大帝が西ローマ皇帝となり、古代ローマの文化の復興に努めた。「カロリング朝ルネサンス」とよばれるこの復興運動では、古典的な人物表現とケルト・ゲルマンの伝統とが融合し、色彩あふれる挿絵を施した写本が数多く生み出された。

ひろがる学び ひかまる学び  
**広がる学び 深まる学び**

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ダダイスム**

第一次世界大戦をきっかけに、ヨーロッパとアメリカで同時多発的に始まった芸術思想およびその運動。通称ダダ。無意味で愚かな戦争への抵抗や、それを止めることのできない文明への不信感を表現するために、常識や理性に対する否定、攻撃、破壊といった態度をとったことが特徴。表現方法やスタイルに決まりはなく、それまでの芸術に対する価値観や考え方を白紙に戻すような作品を発表した。

詩人のトリスタン・ツアラとともにダダイスムを創始したジャン・アルプや、レディーメイド（既製品）の男性用小便器に「泉」とタイトルをつけて展覧会に出品したマルセル・デュシャンらが代表的な作家。その活動はしだいにシュルレアリスムへと受け継がれていった。

【関連する主な作家】  
 フランシス・ピカビア（フランス）  
 ジャン・アルプ（ドイツ、フランス）  
 マルセル・デュシャン（フランス）  
 マン・レイ（アメリカ）

【関連する美術史用語】  
 シュルレアリスム

ひろがる学び ひかまる学び  
**広がる学び 深まる学び**

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**新古典主義**

18世紀半ばから19世紀初めにかけて、フランスを中心にヨーロッパ各地に広がった美術様式。それまでの華やかなロココ美術への反発を一つのきっかけとして、古代ギリシア・ローマ時代の美術を理想とした簡潔かつ明快な美しさが波及された。18世紀に開いたイタリアのポンパドゥールなどが発端とされたことで、古代ギリシア・ローマの美術研究が盛んに行われていたことも背景にある。

「サン・ベルナルド峠を越えるナポレオン」など、フランス革命後の英雄ナポレオンの勇ましい姿を数多く描いたジャック・ルイ・ダヴィッドや、精密なデッサンと計算された構図で、歴史や神話、宗教を題材とした絵、そして気品のある婦人像などを描いたドミニク・アングルらが代表的な作家。

【関連する主な作家】  
 ジャック・ルイ・ダヴィッド（フランス）  
 ドミニク・アングル（フランス）  
 アントニオ・カノーヴァ（イタリア）

【関連する美術史用語】  
 ロココ

ひろがる学び ひかまる学び  
**広がる学び 深まる学び**

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**抽象美術**

抽象美術とは、20世紀初頭に生まれ、今日まで続く、現実世界の具体的な対象を写しとらない美術の総称である。形や色、線といった造形要素それ自体で構成され、現実という表層の下に隠れた世界の本質を表現することを目的とした。

西洋美術は19世紀半ばまでは、現実世界を再現しようとしてきた。しかし、写真や科学の発展により、絵画の存在意義が問われるようになると、目に見えないものを描こうとするさまざまな新しい動きが現れるようになった。人間の内面を表現しようとしたフォーヴィスムやシュルレアリスム、複数の視点から対象を描くキュビズム、時間や速度を表現しようとした未来派などである。これらの芸術運動の刺激を受けて、対象物から完全に切り離された絵画が描かれるようになる。カンディンスキーが1910年に描いた作品が、初めて意図的に描かれた抽象絵画といわれている。他に最初期の代表的な抽象画家としては、モンドリアン、マレーヴィチ、クレーなどが挙げられる。抽象美術は大きく分けて二つの傾向に分類される。カンディンスキーなどによる不定形な形と色彩で人間の内面を表現しようとする「熱い抽象」と、モンドリアンなどによる厳格な幾何学的形態で表現する「冷たい抽象」である。

【関連する主な作家】  
 ヴァシリー・カンディンスキー（ロシア、ドイツ、フランス）  
 ピエト・モンドリアン（オランダ）  
 カジミール・マレーヴィチ（ロシア）  
 パウル・クレー（スイス）

【関連する美術史用語】  
 キュビズム  
 シュルレアリスム  
 フォーヴィスム  
 未来派

ひろがる学び ひかまる学び  
**広がる学び 深まる学び**

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**抽象表現主義**

第二次世界大戦後のアメリカで広がった抽象絵画表現。ヨーロッパではない、最初のアメリカ独自の美術とされる。同時期のヨーロッパ、特にフランスでも「アンフォルメル」とよばれる同様の運動が生まれた。

それまでの幾何学的な抽象絵画に対して、大きなキャンバスに大胆な筆づかいで自己の内面や精神性を表現したことが特徴。キャンバスを床に置き、絵の具を滴らせる「ドリッピング」の技法を生み出したジャクソン・ポロックや、筆を叩きつけるような激しい動きで人物を描いたウィレム・デ・クーニングらが代表的な作家。彼らの描き方は激しく、細く動きのものをキャンバスに表現していたため、当時の批評家から「アクションペインティング」と名づけられた。

【関連する主な作家】  
 マーク・ロスコ（ロシア、アメリカ）  
 ウィレム・デ・クーニング（オランダ、アメリカ）  
 パーネット・ニューマン（アメリカ）  
 ジャクソン・ポロック（アメリカ）

ひろがる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ニューペインティング**

1970年代末から80年代にかけて、ドイツ、イタリア、アメリカなどで同時に起こった絵画の動向のこと。「新表現主義」ともよばれる。具象的な主題を、強い筆致、対比的な色調でドラマティックに描くことを特徴とする。1960年代のミニマルアートやコンセプチュアルアートの反動として誕生した。1910年代、20年代のドイツ表現主義、40年代と50年代の抽象表現主義など過去の絵画作品からの影響も受けている。作家としては、ジュリアン・シュナベル、アンゼルム・キーファーらが知られる。

【関連する主な作家】  
 グオルク・バゼリッツ（ドイツ）  
 アンゼルム・キーファー（ドイツ）  
 サンドロ・キア（イタリア）  
 エンツォ・クッキ（イタリア）  
 ジュリアン・シュナベル（アメリカ）

【関連する美術史用語】  
 コンセプチュアルアート  
 ミニマルアート

ひろがる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ドイツ表現主義**

20世紀初頭にドイツで展開された芸術運動。対象を客観的に表現することではなく、個人の内面に起こる感情を表現することを重視した。強烈な色彩や極端なデフォルメ、激しいタッチなどが特徴。エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナーらによって1905年に結成された「ブリュッケ」、ヴァシリイ・カンディンスキーを中心に1911年に結成された「青騎士」の2グループがこの理念を押し進めようとした。絵画からはじまり、やがて文学、演劇、映像、音楽などの分野にも広まった。1933年にナチスドイツが政権を握ると、これらは「建興芸術」として迫害された。

【関連する主な作家】  
 ヴァシリイ・カンディンスキー（ロシア、ドイツ、フランス）  
 ケーテ・コルヴィッツ（ドイツ）  
 エルンスト・ルートヴィヒ・キルヒナー（ドイツ）  
 フランツ・マルク（ドイツ）  
 アウグスト・マッケ（ドイツ）

ひろがる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**バウハウス**

1919年に、建築家ヴァルター・グロピウスがドイツのヴァイマルに創設した総合芸術学校。産業と芸術の統合を目指し、より大衆の暮らしに沿ったモダンで機能的なデザインを追究した。バウハウスにはクレイヤーやカンディンスキー、ヨハネス・イッテンなど、各分野の著名な芸術家が講師として招かれ教鞭をとった。その取り組みの中で、配色理論やタイポグラフィなどの合理的で美しいデザインが生み出され、現代のデザインの基礎となった。学校そのものは1933年にナチス政権によって閉鎖に追い込まれたものの、アメリカなどに亡命した教師や卒業生によって、デザイン、建築を総合的に把握しようとする教育理念は、今日まで継承と受け継がれている。

【関連する主な作家】  
 ヴァシリイ・カンディンスキー（ロシア、ドイツ、フランス）  
 パウル・クレイ（スイス）  
 オスカー・シュレンマー（ドイツ）  
 ヨーゼフ・アルバーズ（ドイツ、アメリカ）  
 ヨハネス・イッテン（スイス）  
 モホリ・ナジ（ハンガリー）

ひろがる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**バロック**

16世紀末から18世紀前半のヨーロッパに広がった美術様式。だまし絵の天井画に代表されるような、壮麗かつ複雑な空間や過度の装飾、光と影の効果の追求などが特徴。「バロック」は、ポルトガル語の「歪んだ真珠」を表す言葉に由来するともいわれる。この時代にみられる誇張された劇的な表現から、もともとは規則から外れた美術に対する否定的な意味で名づけられた。

光と影を効果的に用いて追慕的な画面を描いたミケランジェロ・メリージ・ダ・カラヴァッジョや、高い描写力で宮廷画家として活躍したディエゴ・ベラスケスが代表的な作家。彫刻の分野では、建築家でもあるジャン・ロレンツォ・ベルニーニが劇的かつ一瞬の動きを捉えたような表現によって、演劇的な効果のある作品をつくり上げた。

またこの時代には、宗教画や神話を題材にしたものだけでなく、風俗画、風景画、静物画など、現実に基づいた題材の絵画も盛んに描かれた。

【関連する主な作家】  
 ミケランジェロ・メリージ・ダ・カラヴァッジョ（イタリア）  
 ピーテル・パウル・ルーベンス（ベルギー）  
 ジョルジュ・ド・ラ・トゥール（フランス）  
 ジャン・ロレンツォ・ベルニーニ（イタリア）  
 ディエゴ・ベラスケス（スペイン）  
 レンブラント・ファン・レイン（オランダ）  
 ヨハネス・フェルメール（オランダ）

ひろがるまなび ひかまるまなび  
 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**フォーヴィスム**

20世紀初頭、フランスを中心に広がった絵画運動。「野獣派」と訳される。原色を使った強烈な色彩と激しい筆づかいが特徴。1905年にフランス・パリで開催された展覧会に対し、当時の批評家が嘲笑を込めて「フォーヴ(野獣)」とよんだことから名づけられた。

彼らはフィンセント・ファン・ゴッホやポール・ゴーギャンの色彩表現から影響を受け、モチーフの形や色にとらわれず、絵画自体の迫力で見る者に感動や衝撃を与えることを目指した。そのためモチーフの形は単純化され、強い印象をもつ鮮やかな色が多用されている。

形や色を単純化し、明快な色面で画面を構成したアンリ・マティスや、明るい色彩で軽やかなリズム感のある作品を描いたラウル・デュフィらが代表的な作家。

【関連する主な作家】  
 アンリ・マティス（フランス）  
 モーリス・ド・ヴラマンク（フランス）  
 ラウル・デュフィ（フランス）  
 アンドレ・ドラン（フランス）

ひろがるまなび ひかまるまなび  
 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ビザンティン美術**

東ローマ帝国（ビザンティン帝国）の首都、ビザンティウム（のちのコンスタンティノープル、現在のイスタンブール）を中心に栄えた中世キリスト教美術。精神的・霊的なものを求め、重厚感のある様式と、鮮やかな色彩や豪華な装飾性が特徴としてあげられる。1000年にわたって続いたビザンティン美術の影響範囲は広く、イタリア、バルカン半島、東欧、ロシアなどにまで及んだ。

6世紀のユスティニアヌス帝時代に黄金期を迎える。この時代に建てられた、天空を思わせる円い屋根（ドーム）をもつ「ハギア・ソフィア大聖堂」が代表的な作品。サン・ヴィターレ聖堂の「聖妃テオドラ」のような、小さな色ガラス片や大理石の石片などを貼り合わせて描くモザイク画も多くつくられた。

ひろがるまなび ひかまるまなび  
 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ポスト印象主義**

後期印象主義（後期印象派）ともいう。19世紀末から20世紀初頭のフランスで見られた、印象主義以降の絵画様式のこと。主な作家にセザンヌ、ゴッホ、ゴーギャンがいる。いずれも印象主義の作風とは異なる様式で描いた大画家で、後世に多大な影響をおよぼしたが、彼らが一掃に特定の美術運動を興したわけではない。むしろ印象主義の作家たちから影響を受けつつ独自の方向へ進んだ。近年では、スーラやシニャックを代表とする点描画法を追求した新印象主義の作家を含めて、ポスト印象主義（後期印象主義）とよぶこともある。

【関連する主な作家】  
 ポール・セザンヌ（フランス）  
 ポール・ゴーギャン（フランス）  
 フィンセント・ファン・ゴッホ（オランダ）  
 ジョルジュ・スーラ（フランス）  
 ポール・シニャック（フランス）

【関連する美術史用語】  
 印象主義

【関連動画】  
 解説動画「ポスト印象派」

ひろがるまなび ひかまるまなび  
 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ポストモダニズム**

機能性や合理主義を重視した「モダニズム」の文化や価値観を批判的に捉え、過去の様式も取り入れながら、自由な様式や造形を求める潮流。芸術においては、まず建築分野で古典的な要素を現代のデザインと融合させた建築などを指す語として使われるようになり、後にデザイン全般や美術にも広まった。

「ポストモダン」という言葉は、フランスの哲学者、ジャン・フランソワ・リオタールが1979年発表した著作「ポストモダンの条件」以降、知られるようになった。リオタールによると、「モダン」の時代には、経済や文化の発展が社会全体で目ざされてきたが、高度情報化社会が到来し価値観が多様化したことによって、過去の様式を自由に取り入れるポストモダニズムが発達したという。だが現在では、新奇なものであれば何に対しても用いられることもあり、その定義は曖昧である。

ひろがる学び ひかまる学び  
**広がる学び 深まる学び**

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**マニエリスム**

盛期ルネサンスとバロックの過渡期に、イタリアを中心としてヨーロッパ全体で流行した芸術様式。イタリア語で「様式」や「手法」を意味する「マニエラ」という言葉に由来する。レオナルドやミケランジェロらの盛期ルネサンスの調和のとれた様式とは異なり、誇張された人体表現、派手な色彩、錯綜した空間表現など、非現実的な表現特徴とする。マニエリスムの画家たちは、歪んだ尺度で描かれた人物画や、大胆な色彩を用いることによって絵に緊張感をもたせることに成功したが、後世の批評家からは取った様式としてしばしば批判された。

【関連する主な作家】  
ヤコポ・ダ・ポントルモ（イタリア）  
バルミジャニーノ（イタリア）  
ジョルジョ・ヴァザーリ（イタリア）  
ジュゼッペ・アルチンボルド（イタリア）  
エル・グレコ（ギリシャ、スペイン）

【関連する美術史用語】  
バロック

ひろがる学び ひかまる学び  
**広がる学び 深まる学び**

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ポップアート**

第二次世界大戦後のイギリスに始まり、その後アメリカを中心に広がった芸術運動。雑誌や漫画、広告、テレビなどのマスメディアが生み出す大衆文化や、工業化社会がもたらす電化製品や日用品のイメージを、テーマにしたりモチーフに用いたりして作品に表したことが特徴。特にアメリカでは、当時支配的だった抽象表現主義に対する反発として、画廊やコレクターたちに熱狂的に受け入れられた。

ポップアートの先駆けとなる写真のコラージュ作品を制作したイギリスのリチャード・ハミルトンや、漫画の1場面をそのまま拡大して描いたロイ・リキテンスタイン、映画スターのプロマイドなどをシルクスクリーン版画で表したアンディ・ウォーホルらが代表的な作家。

【関連する主な作家】  
リチャード・ハミルトン（イギリス）  
ロイ・リキテンスタイン（アメリカ）  
アンディ・ウォーホル（アメリカ）  
クレス・オルデンバーグ（スウェーデン、アメリカ）

ひろがる学び ひかまる学び  
**広がる学び 深まる学び**

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ミニマルアート**

1960年代から70年代にかけて、アメリカを中心に展開した芸術動向。感情的なアクションペインティングやポップアートの反動として生まれた。作品の装飾性をそぎ落としたりシンプルな表現が特徴で、その作品は幾何学的形態、大きくて均一な色面、単色、パターンを繰り返すといった最低限の要素で構成される。コンセプチュアルアートとともに、20世紀の抽象芸術の極地とみなされている。

【関連する主な作家】  
ソル・ルウィット（アメリカ）  
ドナルド・ジャッド（アメリカ）  
フランク・ステラ（アメリカ）  
リチャード・セラ（アメリカ）

【関連する美術史用語】  
コンセプチュアルアート  
ポップアート

ひろがる学び ひかまる学び  
**広がる学び 深まる学び**

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**未来派**

20世紀初頭のイタリアで興った前衛的な芸術運動。1909年の詩人マリネッティの「未来派宣言」に端を発する。『疾走する馬の脚は4本ではなく20本である』という言葉に見られるように、画家たちは動体連続写真に触発されてスピード感の表現を追求し、目に見えないエネルギーを主題とした。また未来派は、マニフェストの発表や講演会の開催、観客を誘発するようなパフォーマンスを次々と展開し、グループの運動を広げた。まず理念を宣言し、自ら新しいグループ名を名乗るといった運動のスタイルや、伝統的文化に異を唱えたという点においても、未来派がダダ以降の前衛芸術運動に与えた影響は大きい。ロシア構成主義や日本の大正前衛芸術にも未来派の影響がおよんでいる。

【関連する主な作家】  
ジャコモ・パツラ（イタリア）  
ウンベルト・ボッチョーニ（イタリア）

【関連する美術史用語】  
キュビスム

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**メソポタミア文明**

ティグリス・ユーフラテス川流域に栄えた文明。メソポタミアでは紀元前3000年以上も前、シュメール人によって楔形文字が発明され、粘土板文書によって都市国家が形成されたことがわかっている。メソポタミア南部のバビロニアでは、紀元前2000年ほど前より、バビロン王朝が成立。ハムラビ法典の作り手などの他、テラコッタ製の土偶や燵などの美術品、巨大な建造物（バベルの塔の伝説のもとになったといわれる）などの史跡が発見されている。この地から世界四大宗教のうちの三つ、ユダヤ教、キリスト教、イスラム教が誕生したことは特筆に値する。

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**メディアアート**

絵画や彫刻といった伝統的な表現形式ではなく、ビデオ、コンピュータ、インターネットなど、新しいメディアを使った最先端の芸術表現のこと。明確な定義は難しいが、コンピュータが一般に普及した1980年代に広がったとされる。

ビデオアートやプロジェクションマッピング、コンピュータグラフィクスを用いたバーチャルリアリティ（仮想現実）など、作品の表現は多岐にわたる。新しいメディアが登場するたびに、それを芸術表現に取り入れる動きが生まれるため、広がりは無限ともいえる。近年では、鑑賞者が関わることで作品が変化していくようなインタラクティブな表現形式も増えている。

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ルネサンス**

広い意味では、14世紀から16世紀にかけてイタリアを中心に広まった、古代ギリシャ・ローマ文化の復興と人間性の回復を旨とした文化運動のこと（ルネサンス）は「再生」という意味で、19世紀に名づけられた。美術の分野では、15世紀初め以降、古代彫刻の人体表現を手本としつつ、自然の美や現実世界の価値にも目を向け、それを写実的かつ理想化して表現するようになった。遠近法の完成や油絵の具の開発など、技術的にも大きな進歩を遂げた。

特に15世紀末から16世紀初頭はルネサンス美術が完成を迎える「盛期ルネサンス」とよばれ、万能の人として知られるレオナルド・ダ・ヴィンチや、力強く革新的な人体表現を追求したミケランジェロ・ブオナローティ、自然で優美な作品を残したラファエロ・サンツィオらが活躍した。盛期ルネサンスの美術は以後数百年にわたり西洋美術の模範とされた。

【関連する主な作家】  
ドナテッロ（イタリア）  
サンドロ・ボッチッチェリ（イタリア）  
レオナルド・ダ・ヴィンチ（イタリア）  
アルブレヒト・デューラー（ドイツ）  
ミケランジェロ・ブオナローティ（イタリア）  
ラファエロ・サンツィオ（イタリア）  
ティツィアーノ・ヴェチエッリ（イタリア）

【関連動画】  
解説動画「ルネサンス」

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

> 著作権について > ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**レアリズム**

「写実主義」という意味で、美術史においては、19世紀中頃からフランスを中心に始まった美術運動のことを指す。古代ギリシャ・ローマやルネサンスの美術を手本とする新古典主義、想像力を駆り立て人間や自然の非日常的なドラマを描くロマン主義に對して、労働者や農民の生活、身近な自然のありのままの姿を作品に表そうとしたことが特徴。

過去の美術や想像の世界にとらわれず、労働者や貧しい人々など、身の回りの現実世界を改めて大画面に忠実に描き出し、伝統的な形式にとつた美術に挑戦したギュスターヴ・クールベや、農村の人々や風景を見つめ「種をまく人」「晩鐘」などを描いたジャン・フランソワ・ミレーらが代表的な作家。目の前の世界の美や真実を描こうとするレアリズムの考え方は、後の印象派（印象主義）に影響を与えていく。

【関連する主な作家】  
 ギュスターヴ・クールベ（フランス）  
 ジャン・フランソワ・ミレー（フランス）  
 オノレ・ドームエ（フランス）  
 イリヤ・レーピン（ロシア）

【関連する美術史用語】  
 印象主義  
 新古典主義  
 ロマン主義

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

▶ 著作権について ▶ ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ロココ**

18世紀、フランスを中心にヨーロッパで流行した美術様式。17世紀における壮大で構造的なバロック美術に対する反動として生まれ、軽やかで親しみやすく、甘く優美な雰囲気をもつことが特徴。絵画だけでなく、建築や室内装飾、工芸品などにも展開した。建築では渦巻細工のような曲線的なデザインや、貝殻や天使などのモチーフを取り入れた装飾が多く見られ、金工、服飾、陶磁器などの分野でも華麗な工芸装飾が発達した。

田園での男女の戯れやダンス、音楽を主題に描いたアントワーヌ・ヴァトーや、軽快な筆づかいで貴族の肖像面などを手がけたジャン・オノレ・フラゴナールが代表的な作家。

【関連する主な作家】  
 アントワーヌ・ヴァトー（フランス）  
 ジャン・オノレ・フラゴナール（フランス）  
 フランソワ・ブーシェ（フランス）

【関連する美術史用語】  
 バロック

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

▶ 著作権について ▶ ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ローマ美術**

紀元前 8世紀から紀元後 4世紀頃まで、都市国家ローマを中心として栄えた美術。ローマは支配地域を次々と広げギリシャ文化圏全域を統治したことで、高度で美しいギリシャ美術に魅せられ、その影響を強く受けることとなる。

ギリシャ美術の模倣から始まったローマ美術は、特に建築・土木技術の分野で花開き、地中海沿岸の広大な支配領域に道路や橋などを整備した。左右対称の形と豪華な装飾をあしらった柱などがローマ建築の特徴であり、イタリアの「コロッセオ」などが代表的な作品。前 27年にローマが帝政の時代に入ると、皇帝を称える目的で肖像彫刻や凱旋門（がいせんもん）、歴史的事項を表した装飾彫き彫りなどもつくられた。

【関連する美術史用語】  
 ギリシャ美術

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

▶ 著作権について ▶ ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ロシア構成主義**

旧ソ連で 1910年代から 1920年代にかけて流行した前衛的な芸術運動。鉄、ガラス、プラスチックなど工業的な素材を組み合わせた抽象的な立体作品や、線や面など幾何学的な形態を構成した抽象絵画などが特徴。1914年に、ワラジール・タトリンがピカソのアトリエでキュビズムの作品に感銘を受け、鉄板や木片を使った構造的なレリーフを作ったことから始まった運動である。

ロシア構成主義の作家は、芸術は社会のために役立つべきだと考えており、労働者と闘争の深いガラスやプラスチックなどの工業製品を、作品の素材として選ぶことが多い。1920年代に国家指導の芸術教育機関がつけられたことによって、美術だけでなく、デザイン、舞台芸術、建築に広く波及するも、抽象表現を否定する社会主義リアリズムの台頭や内部分裂により勢いを失った。

【関連する主な作家】  
 ワラジール・タトリン（ロシア）  
 エル・リシツキー（ロシア）  
 ナウム・ガボ（ロシア、アメリカ）  
 アレクサンドル・ロトチェンコ（ロシア）

【関連する美術史用語】  
 社会主義リアリズム

ひろがる学び 広がる学び 深まる学び

▶ 著作権について ▶ ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ロマネスク**

「(古代)ローマ風の」という意味。社会が安定し、多くの建築が造られた 11 世紀から 12 世紀にかけてのヨーロッパで広がった美術様式。石をトンネル状に積むことで天井を覆うことが可能となり、建物が大型化するとともに、石造の天井が柱や壁と連続することで、統一感のある内部空間が実現した。ただし天井の重みを支える壁は厚く、柱は太くつくられ、窓は小さく内部は薄暗い。要素で秩序のある構造が特徴である。聖堂の内部はキリスト教の物語を主題にした壁画や石の彫刻で装飾されていたが、ここでは人体や動物の自然なプロポーションは無視され、建築構造に合わせて自由に変形されて表された。

イタリアの「ピサ大聖堂」やフランスの「クリュニー修道院」(現在は一部のみ残存)などが代表的な作品。

【関連する美術史用語】  
ゴシック

ひろがる学び 深まる学び

＞ 著作権について    ＞ ご利用環境

美術史用語

美術史用語解説

**ロマン主義**

18 世紀末から 19 世紀前半にかけて、ヨーロッパを中心に美術や文学、思想の分野で展開した芸術運動。美術においては、普遍的な理性を尊重し、古代ギリシア・ローマを理想とする新古典主義に反発する形で、個人の感性に重きを置き、より自由な表現を求めた画家たちが活躍した。彼らは表現を多様化させ、自然の神秘的な光景や空想の物語、中近東の情景など、それまで題材とされてこなかった主題を描いた。また様式においても、色彩や動きを重視し、荒いタッチで描くことで、個人的な感性を表現しようとした。

ドラマチックな構図と強烈な色彩で「民衆を導く自由の女神」を描いたフランスのウジェーヌ・ドラクロワや、広大で神聖な風景に孤独な人間を描きこむことで宗教的な象徴性を与えたドイツのカスパー・ダーヴィト・フリードリヒが代表的な作家。

【関連する主な作家】  
ウジェーヌ・ドラクロワ (フランス)  
テオドール・ジェリコー (フランス)  
フランシスコ・デ・ゴヤ (スペイン)※晩年のみ  
ウィリアム・ブレイク (イギリス)  
ジョゼフ・ターナー (イギリス)  
カスパー・ダーヴィト・フリードリヒ (ドイツ)

【関連する美術史用語】  
新古典主義

ひろがる学び 深まる学び

＞ 著作権について    ＞ ご利用環境